

## 付属品

●ヘッドホン・イヤホン、DVDレコーダーなどの接続コード類、  
アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは別売です。

□リモコン .....(1) (☞ 18ページ)	□単3形乾電池 .....(2) (リモコン用) (☞ 18ページ)	□取扱説明書 .....(各1)   
(品番：N2QAYB000484)		
□B-CASカード .....(1)  表面  (カードの紛失時は☞ 17ページ)	□転倒・落下防止部品 .....(一式) (☞ 15ページ)  ベルト(1) 木ねじ(1) ねじ(1) (品番：TXFKL010D15)	
●乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。 ●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。) ●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)		

ID番号	27ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる 「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。 問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号) デコーダーID
------	---	------------------------------

愛情点検	長年ご使用のテレビの点検を! 内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって 故障する場合があります。	ちょっとした 心づかいで テレビの安全
	こんな症状は ありませんか  ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	ご使用 中止  故障や事故防止の ため、電源を切り、 コンセントから電 源プラグを抜いて、 必ず販売店に点検 をご相談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日 年 月 日	品 番 TH-
販 售 店 名	お客様ご相談窓口 ☞ ( ) —	☞ ( ) —

廃棄時にご注意 願います!	家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
------------------	--

●本機を廃棄されるとき(☞ 78ページ)

パナソニック株式会社  
AVCネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ  
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号  
© Panasonic Corporation 2010

# 操作ガイド

Panasonic®

## 取扱説明書

地上デジタル  
ハイビジョン液晶テレビ

品番 TH-L22C2(22V型)  
TH-L19C2(19V型)

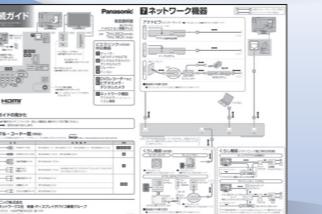


(イラスト: TH-L22C2)

VIERA  
ビエラ

- テレビ・番組表(☞ 6ページ)
- ディーガで録画・再生(☞ 8ページ)
- SDメモリーカード(☞ 10ページ)
- アクトビラ(☞ 11ページ)
- くらし機器(☞ 11ページ)

外部機器を  
つなぐときは  
接続ガイド



各ページで  
確認できる  
リモコン  
イラスト



パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/



\*このサービスは  
WEB限定の  
サービスです。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「操作ガイド」(本書)、「接続ガイド」および「かんたんガイド」をよくお読みのうえ、  
正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(☞ 94~97ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に  
保管してください。
- 安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。(☞ 15ページ)
- 操作ガイドは、22V型(TH-L22C2)と19V型(TH-L19C2)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、  
製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

G-GUIDE®

HDMI®  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

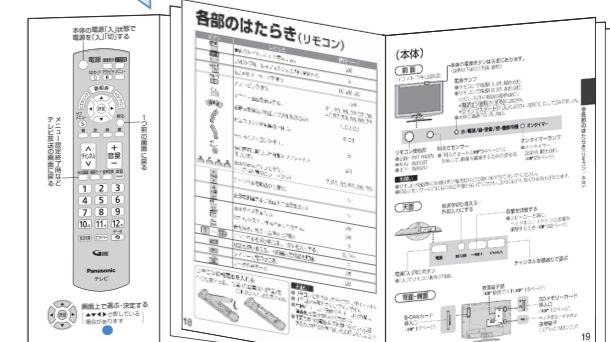
SD™  
XC

actVila  
アクトビラ

AVCHD™

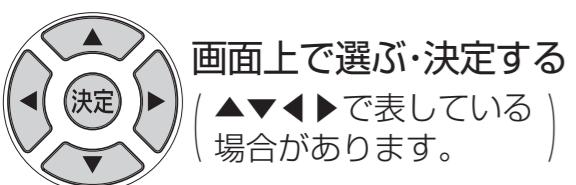
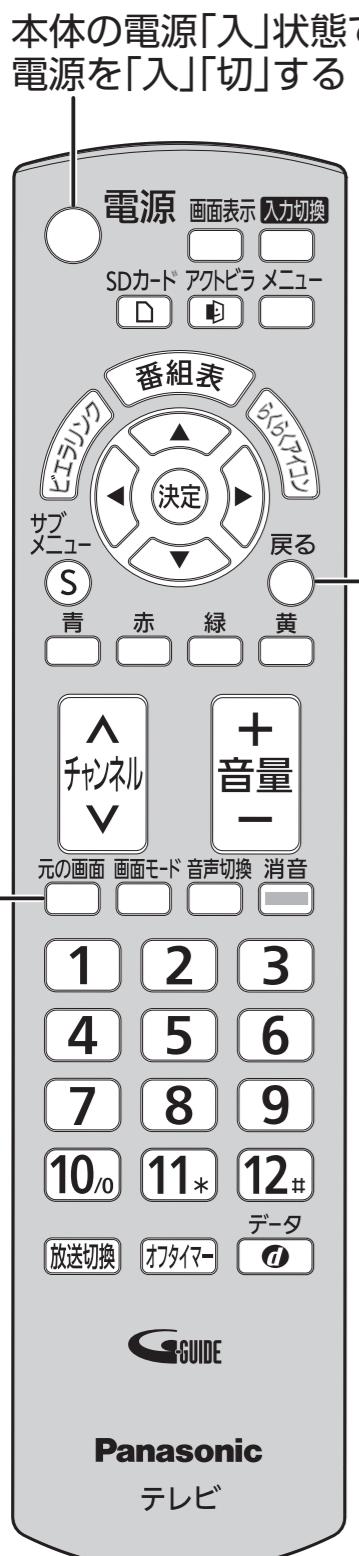


この部分を  
左へ開いて  
ください。



各ページで使うボタンを確認できる  
リモコンイラスト

- 本書のイラスト・画面などはイメージであり、  
実際とは異なる場合があります。
- 本書の説明イラストは、TH-L22C2を元に  
作成しています。
- 取扱説明書を紛失された場合は、当社ホーム  
ページから閲覧やダウンロードができます。  
(http://panasonic.jp/support/tv/  
manual/index.html)



# もくじ

本体の電源「入」状態で  
電源を「入」「切」する

## ● 基本の流れ ..... 4

こんなことができます

備準

- |           |    |
|-----------|----|
| 本機で楽しめる放送 | 12 |
| 設置する      | 14 |

# 使いかた

- 地上デジタル放送の番組を探す・見る ..... 20
    - (今すぐ見る／見るだけ予約／)  
(いろいろな探し方／関連情報)
  - ビエラリンク(HDMI)接続した  
ディーガへ録画予約する ..... 22
    - (番組表から録画予約する／日時を指定して予約する／)  
(予約を確認する・取り消す・変更する)

定設

- |   |    |
|---|----|
| 省エネ設定   | 32 |
| (無信号自動オフ／無操作自動オフ)                             |    |
| 音声の設定   | 32 |
| (スピーカーとイヤホン音声の同時出力／<br>ヘッドホン/イヤホン音量/音声ガイドの設定) |    |
| 画質の調整   | 34 |
| 音声の調整   | 36 |
| 画面のサイズを調整する                                   | 38 |
| (画面モードを選び、さらに細かく調整する)                         |    |

## 外部機器

- 接続のしかたは…  
**接続ガイド**(別冊) ●外部機器の接続  
(ビエラリンク(HDMI)対応機器)  
(ビエラリンク(HDMI)非対応機器)

# ネットワーク 機器

- インターネットを使う ..... 58  
(アクトビラ)
  - ネット操作パネルを使う ..... 60  
(アドバクス入力／お好みページを使う)

# 必要なとき

- |                       |    |
|-----------------------|----|
| ○文字を入力する              | 70 |
| ○詳細情報                 | 73 |
| ○アイコンの一覧              | 76 |
| ○故障かな!?               | 78 |
| ○Q&A集                 | 83 |
| (ビエラリンク/アクティブラ/くらし機器) |    |

**「安全上のご注意」を必ずお読みください**  
( 94~97ページ)

( 94~97ページ)

- |   |    |
|---|----|
| ● 基本の使いかた(テレビ・DVDなど・番組表を見る／らくらくアイコン) .....  | 6  |
| ● ビエラリンク(HDMI)を使う .....                     | 8  |
| ● SDメモリーカードを使う／音声ガイド／アクトビラ／暮らし機器／エコナビ ..... | 10 |
| <hr/>                                       |    |
| ● 転倒・落下防止処置／電源プラグ .....                     | 15 |
| ● B-CASカードの挿入 .....                         | 17 |
| ● アンテナ線の接続 .....                            | 16 |
| ● 各部のはたらき .....                             | 18 |
| (リモコン／本体)                                   |    |

安全上の  
ご注意

ができます

準  
備

## 使いかた

設  
定

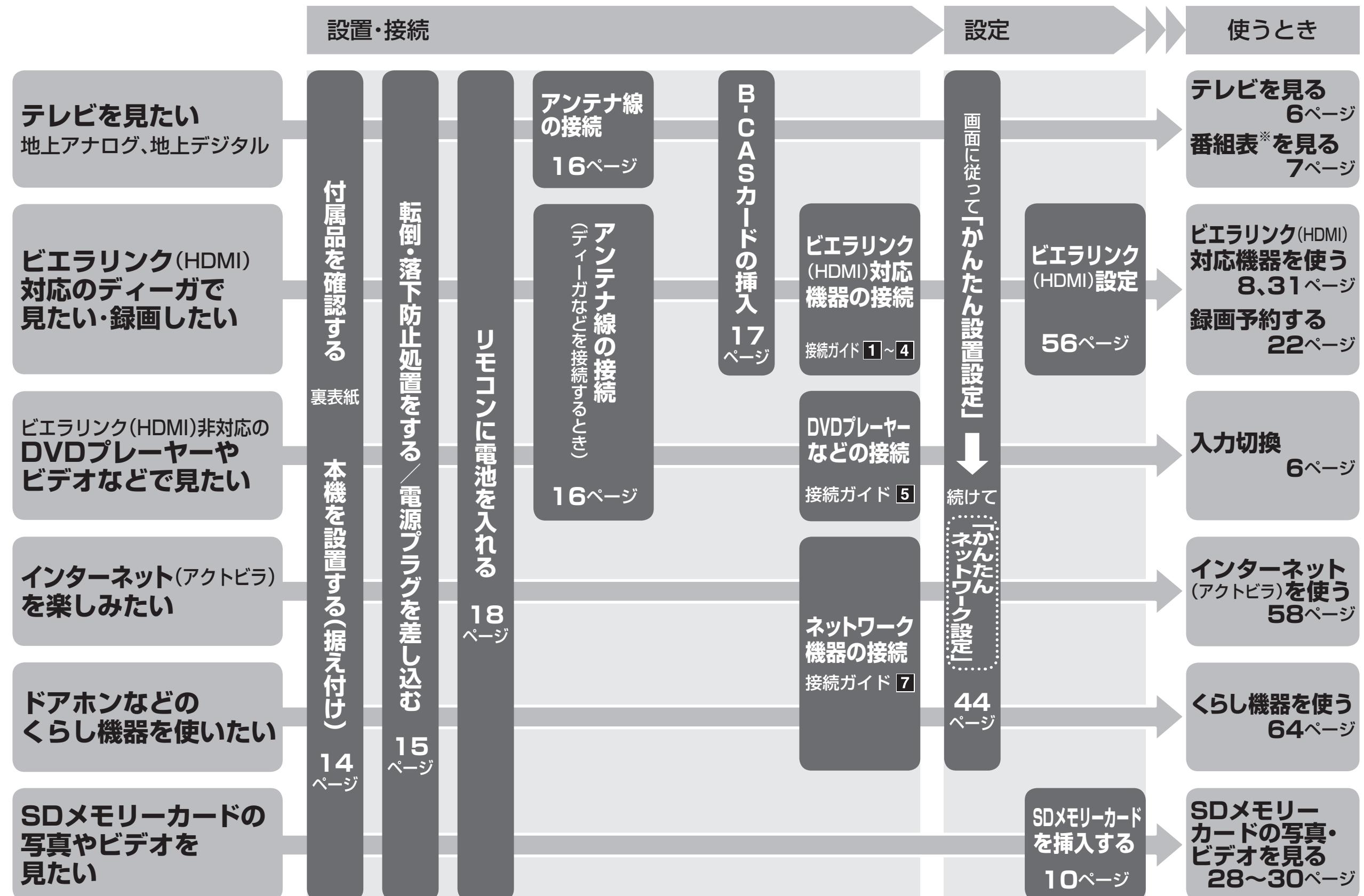
外部  
機器

ネットワーク  
機器

必要なとき

# もくじ

## 基本の流れ



\*本機の番組表は、Gガイドを使用しています。

# こんなことができます 基本の使いかた

## テレビを見る

**1 放送切換**で  
地上アナログ放送／  
地上デジタル放送を  
切り換える

**2 1～12#**で  
チャンネルを選ぶ

■音量を調整する 音量 + - を押す。  
■音を消す 消音 (消音) を押す。  
●もう一度押すと解除。

- 電源を切っても、チャンネルと音量は記憶されています。
- 1～12#で選べるチャンネルを変更するには「チャンネル修正」(☞ 46、48ページ)
- △で順送りに選局することもできます。
- 順送りに選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」(☞ 42ページ)
- 本体でのボタンの操作は(☞ 19ページ)
- 選局時にタイトルを表示しないようにするには「タイトル表示」(☞ 42ページ)
- 番組表から探して選局できます。(☞ 20ページ)

## DVDやブルーレイディスクなどを見る

**1 入力切換**  
□を押す



**2 ▲ ▼**で  
入力を選び、**決定**を押す  
(または 1～4 を押す)

**3 接続機器を操作する**

- (入力切換)だけでも切り換えられます。押すたびに次のように切り換わります。  
→テレビ→ビデオ1/D端子→ビデオ2→HDMI
- 表示を変更するには「ビデオ入力表示書換」(☞ 56ページ)
- 接続していない入力を飛ばすには「入力自動スキップ」(☞ 56ページ)
- 本体の「放送/入力切換」ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→ビデオ1/D端子…と切り換わります。
- ケーブル類がしっかり差し込まれていないと切り換わりません。

## らくらくアイコンを使う

**1** を押す



**2** でアイコンを選び、  
**決定**を押す

らくらくアイコン(画面下に表示)

## 番組表を見る(地上デジタル放送のみ)

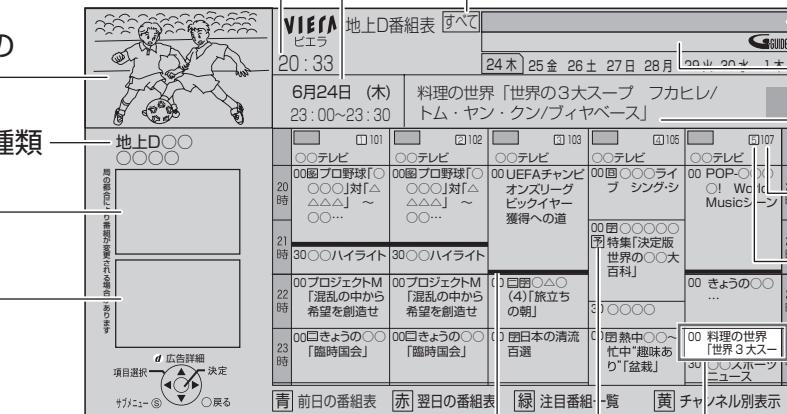
最新の番組表を表示するためには、本体で電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

### 番組表を押す

現在時刻  
●テレビ放送から自動で取得。

視聴中の映像

放送の種類



番組表の表示内容(範囲)  
⑤ (サブメニュー)を押して変更可能。(☞ 24ページ)

Gガイドデータ  
送信局  
テキスト(文字)広告  
選択中の番組の紹介  
放送のチャンネル番号  
リモコンのチャンネルボタン番号

選択中の番組  
●黄色になる。  
見るだけ予約中の番組  
(☞ 20ページ)

映像などによるパネル広告

- データ (データ)で詳細を表示。
- 詳しくは(☞ 73ページ ②)

青線部分(短い番組)

- カーソルを合わせると、番組名を表示。

■前日の番組表を見る

□(青)を押す。 ■注目番組の一覧を見る

□(緑)を押す。

■翌日の番組表を見る

□(赤)を押す。 ■1チャンネルごとに表示する

□(黄)を押す。

■表示チャンネル数を変える

⑤ (サブメニュー)を押す。(☞ 24ページ)

■番組内容を見る ▲▼◀▶で番組を選び、**決定**を押す。

■番組を見る・見るだけ予約する(☞ 20ページ) ■録画予約する(☞ 22ページ)

**お知らせ** ●Gガイドのロゴと広告は、表示されないことがあります。

●番組表の自動受信について(☞ 73ページ ①)

元の画面  
(テレビ放送に戻るときは □ [元の画面]を押す)



ディーガ録画一覧

ビエラリンクで接続したディーガの録画一覧を表示。  
(ビエラリンク(HDMI)Ver.3以前のディーガを接続したときは「ディーガ操作一覧」を表示)



ジャンル検索

ジャンル検索の画面を表示。  
(☞ 21ページ)



スライドショー

SDメモリーカード内の静止画を順に表示。(☞ 28ページ)



注目番組

放送局おすすめの注目番組一覧を表示。  
(☞ 21ページ)

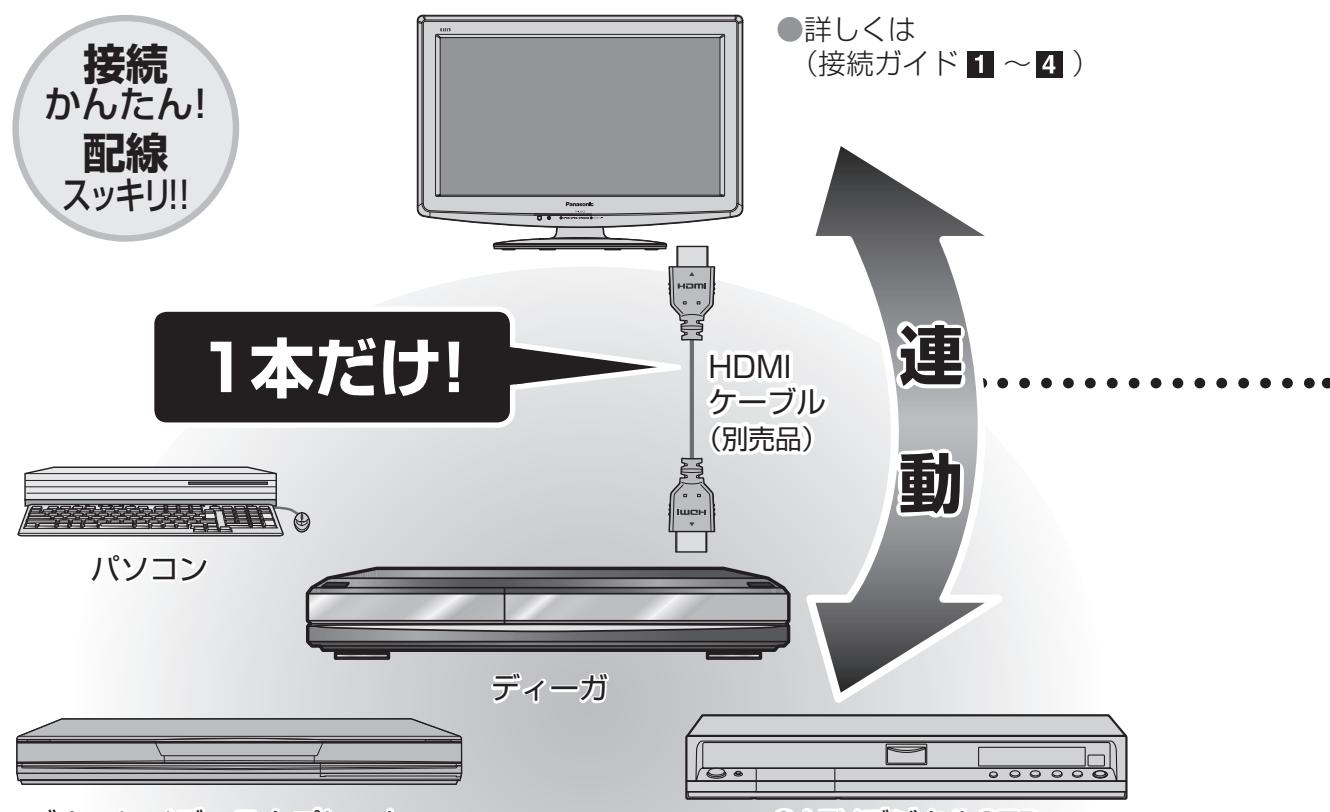


ビデオ一覧

SDメモリーカード内の動画の一覧を表示。(☞ 30ページ)

# こんなことがビエラリンク(HDMI)を使う できます

**接続  
かんたん!  
配線  
スッキリ!!**



**本機の  
リモコン1つ  
で操作!**

**本機のリモコンで機器を操作 (例)**

ビエラリンク ボタンを押す → 「ビエラリンクメニュー」から選び、決定ボタンを押す



- ディーガの画面を操作する
- 見ている番組をディーガにすぐに録画する
- 番組の視聴を一時中断・再開する

(☞ 31ページ)

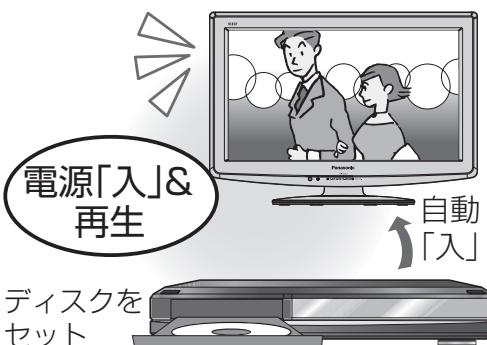
●詳しくは  
(接続ガイド 1~4)

**連動して  
操作  
かんたん!**

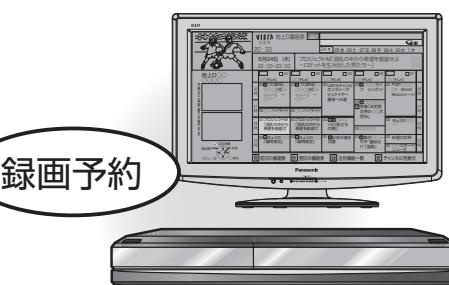
## ディスク再生

ディーガにディスクを入れると、本機の電源が自動で「入」になり、再生が始まります。

(電源オン運動をするに設定時☞ 56ページ)

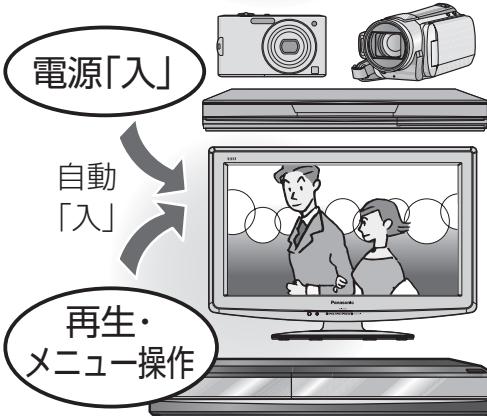


**録画予約**



## 番組を探して録画予約

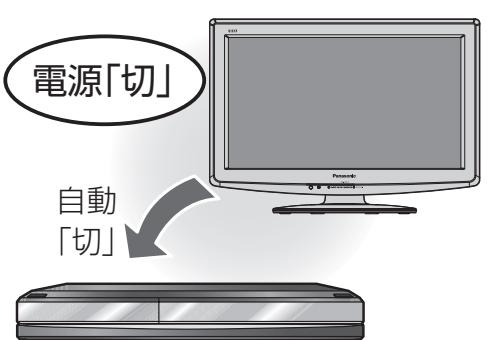
本機の番組表や検索機能からディーガに録画予約できます。  
(☞ 22ページ)



## 自動電源「入」・入力切換

ディーガの再生やメニュー操作をしたときや、デジタルカメラ・デジタルビデオカメラ・プレーヤーの電源を入れたときに、自動的に本機の電源が「入」になり、機器の操作画面に切り換わります。

(電源オン運動をするに設定時☞ 56ページ)



## 電源オフ連動

本機、ディーガを使用中、本機の電源を「切」にすると、ディーガの電源も「切」になります。(設定は☞ 56ページ)

■使っていない機器の電源を自動で「切」にする  
(こまめにオフ)(設定は☞ 56ページ)

■待機電力を最小にする(ECOスタンバイ)  
(設定は☞ 56ページ)

■ビエラリンク(HDMI)の設定が必要です(☞ 56ページ)

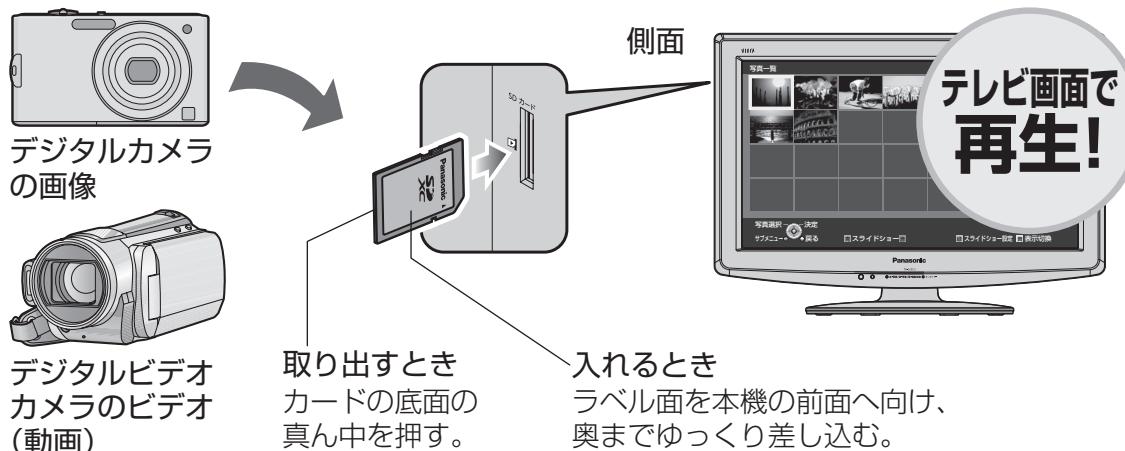
■ビエラリンクについてさらに知りたいことや困ったときは「Q&A集」(☞ 83ページ)

# こんなことができます エスティー SDメモリーカードを使う／音声ガイド

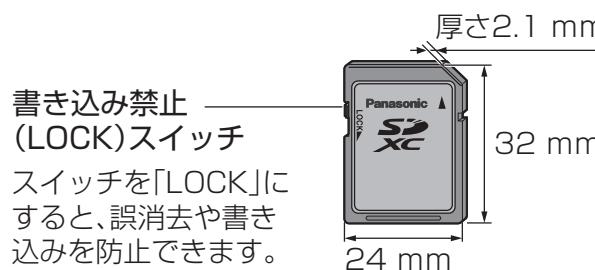
## SDメモリーカードの写真やビデオを見る (☞ 28~30ページ)

デジタルカメラで撮影した写真(画像)や、デジタルビデオカメラで撮影したビデオ(動画)を、テレビ画面で見ることができます。

- FAT16またはFAT32フォーマットされたSDメモリーカード、SDHCメモリーカード、exFATフォーマットされたSDXCメモリーカードが使用できます。
- SDXCメモリーカードは2010年2月発売予定です。(2009年12月現在)



- miniSDメモリーカードやmicroSDメモリーカードは、アダプターごと出し入れしてください。
- 再生中は本機の電源を切ったり、SDメモリーカードを取り出したりしないでください。SDメモリーカード内のデータが破損したり、正常に動作しなくなる場合があります。



- 規格外のSDメモリーカードやSDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障の原因になります。

## ■SDメモリーカードを廃棄・譲渡するとき (☞ 74ページ 24)

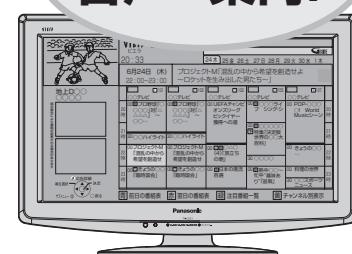
## 音声ガイド (☞ 32ページ)

番組表の内容や選局時および (入力切換) を押したときの切り替え先、エラーメッセージなどを読み上げます。(☞ 32ページ)

- 音声ガイドを聞き逃したときは、リモコンの (画面表示) を押すと、もう一度読み上げます。
- 実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。

設定画面を表示するには、「ポン」と音がするまで (メニュー) を押し続ける。

## 番組内容などを 音声で案内!



# アクトビラ／くらし機器／エコナビ

## アクトビラ(インターネット) (☞ 58ページ)



### アクトビラとは…

- インターネットを利用して情報や動画コンテンツを見ることができるサービスです。
- アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ(情報やデータ)を見ることができます。
- アクトビラ (アクトビラ) を押すと、専用のホームページ(ポータルサイト)につながります。
- ブロードバンド環境が必要です。
- 本機は「アクトビラ ビデオ・フル」に対応しています。
- システム障害などによりコンテンツを表示できない場合があります。
- 最新情報は、<http://panasonic.jp/support/actvila/> (2009年12月現在)を参照してください。

マーク、 および「acTVila」、「アクトビラ」は、(株)アクトビラの商標または登録商標です。

## くらし機器 (☞ 63~69ページ)



### くらし機器とは…

- 本機とLANケーブルで接続し、本機の画面で画像の確認ができる機能を持った機器です。
- 本機にくらし機器を接続、登録すると…
- 外の様子が気になったときに「ビエラリンク」メニューでくらし機器の映像を見たり、操作するなどできます。
- ドアホン来客時やセンサーダイヤル検知時に、本機の画面に表示できます。

## エコナビ (☞ 34ページ)

視聴環境や使用環境に応じて、本機が自動的に本機および周辺機器を制御して、消費電力を低減します。

### ■エコナビ設定時の省エネ効果について

- エコナビ「オン」時は、エコナビ「オフ」時に対して、約5%消費電力を削減します。(視聴環境により、効果は異なります。)
 

<測定条件>

  - 映像メニュー：スタンダード(標準)
  - 照度：250ルクス ●カラーバー信号受像
  - 本機の電源を入れて1時間30分安定させた後の消費電力で比較



# 本機で楽しめる放送

## 地上デジタル放送について

UHF帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。

現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2009年12月現在)

※本機では、ワンセグ放送は受信できません。

- 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。(地上アナログ放送と方向が違う場合があります。)
- 地上デジタル専用のUHFアンテナやブースター、混合器などが必要になる場合があります。(従来の地上アナログ放送用UHFアンテナでは、視聴地域の特定チャンネルに対応していることがあります。受信できない場合があります。)
- 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。
- 地上デジタル放送がケーブルテレビで配信されている場合があります(CATVパススルー方式)。その場合、「かんたん設置設定」で**受信帯域選択**を**全帯域**に設定してください。

### お問い合わせ先

- 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター  
(地デジコールセンター)  
電話番号:0570-07-0101(IP電話等でつながらない場合は、03-4334-1111)  
受付時間:平日…9:00~21:00、土日・祝日…9:00~18:00
- 社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

## 地上アナログ放送について

- 従来からのVHF・UHF放送のことです。
- 地上アナログテレビ放送は、2011年7月24日までに終了することが国の法令によって定められています。
- 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。

## ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ケーブルテレビで地上デジタル放送が配信されている場合があります(CATVパススルー方式)。その場合、「かんたん設置設定」で**受信帯域選択**を**全帯域**に設定してください。  
(☞ 48ページ)

## 地上デジタル放送を見るためには

### 付属品を確認する

☞ 裏表紙

### リモコンの準備をする

☞ 18ページ

### アンテナ線を接続する

☞ 16ページ

### B-CASカードを挿入する

☞ 17ページ

### 初期設定を行う(かんたん設置設定)

☞ 44ページ

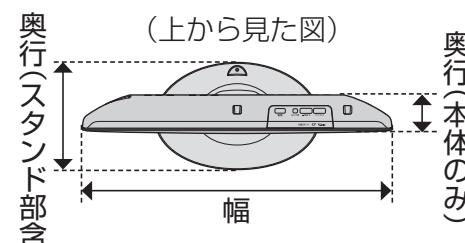
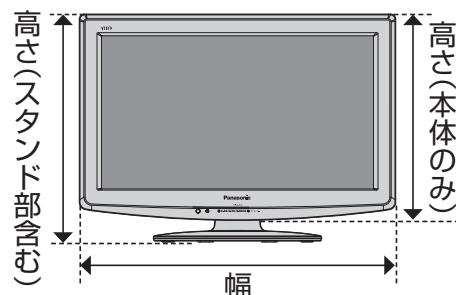
### 見る

見ることができないときは  
☞ 80ページ

# 設置する

# 転倒・落下防止処置／電源プラグ

## 外形寸法



	品番	
	TH-L22C2	TH-L19C2
スタンド部含む	幅	55.7
	高さ	40.1
	奥行	19.2
本体のみ	幅	55.7
	高さ	36.3
	奥行	6.9
		48.8
		35.9
		18.0
		48.8
		32.1
		6.9

(単位:cm)

## 壁掛け金具で設置する(別売品)

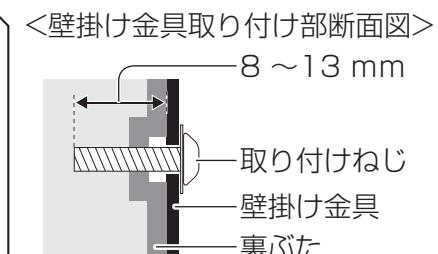
別売の壁掛け金具を取り付けて壁掛け設置することができます。  
本機を設置される際に、お求めの販売店にご相談ください。  
また、本機専用の壁掛け金具(下記)を必ずご使用ください。  
見やすい角度に合わせて、テレビを設置できます。

品番 TY-WK23LR2 (2009年12月現在)

●角度を上向き5°から下向き10°までお好みに変えられます。



専用壁掛け金具に付属している取り付けねじは、壁掛け金具の取り付け面からの長さが以下のよう設定されています。  
付属の取り付けねじ以外は使用しないでください。



## お願い

- 壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
- 必ず上記壁掛け金具に付属の取り付けねじをご使用ください。
- 取り外した部品類は、もとに戻すときに必要となりますので大切に保存してください。
- 一部のHDMIケーブル(RP-CDHG100[10 m])を使用時は、壁面にケーブル先端部が干渉し、本機の入力端子を傷めることができます。このような場合は、ケーブルの先端が壁面に干渉しないよう、壁掛け金具の角度を調整してください。

## 転倒・落下防止処置をする

地震の場合などに倒れる恐れがあります。付属の転倒・落下防止部品を使って、必ず、転倒・落下防止処置をしてください。

※本欄の内容は、地震などの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。

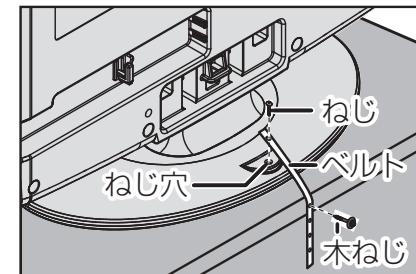
### 転倒・落下防止部品(付属品)<品番:TXFKL010D15>

ベルト<1> 木ねじ<1> ねじ<1>

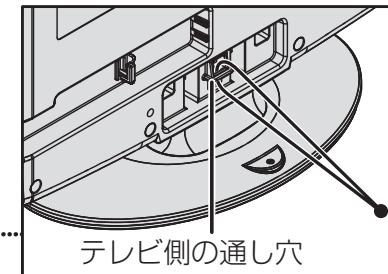
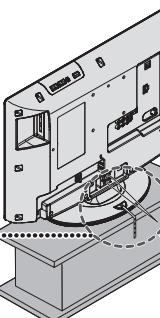
<>は個数

テレビ台と壁面の両方に本機を固定してください。

#### ■テレビ台への固定



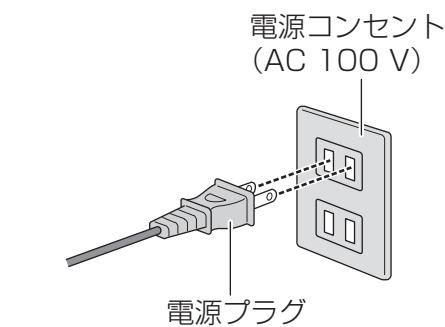
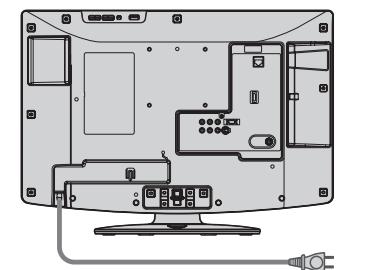
テレビ台やラックの取扱説明書の指示に従って取り付ける。



市販されている丈夫なひもやワイヤーを使って、壁や柱に固定する。

## 電源プラグについて

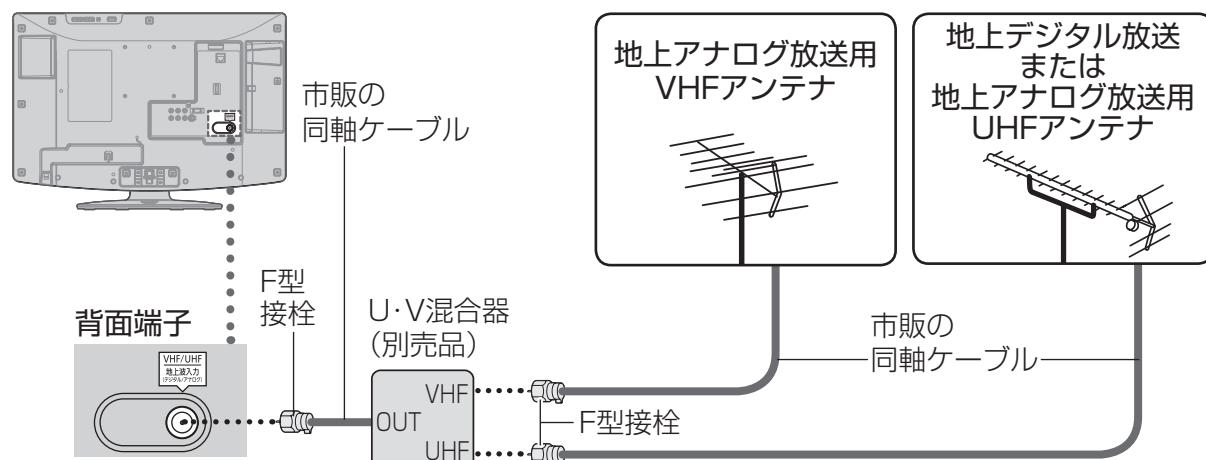
本機にアンテナや外部機器をすべて接続した後、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。



# アンテナ線の接続

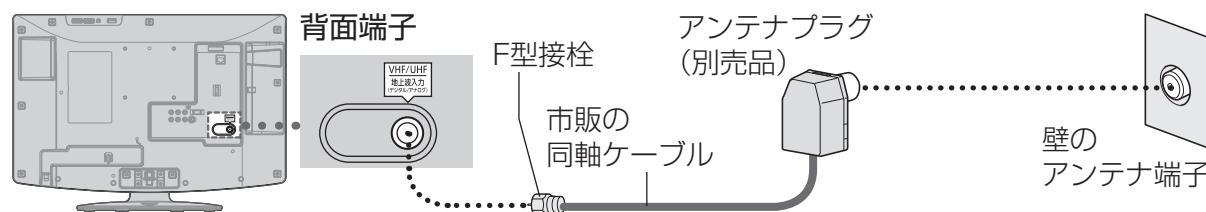
(接続完了後に電源プラグを差し込む。(☞ 15ページ))

## ご自宅など、個別のアンテナで受信する場合



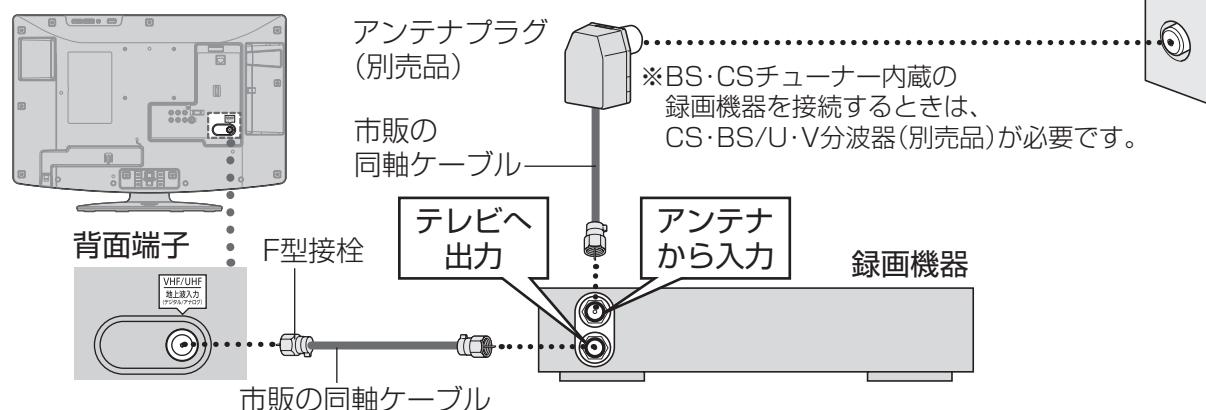
●アンテナレベルを確認するときは(☞ 50ページ)

## マンションなど、共同のアンテナで受信する場合



## ディーガなどの録画機器を接続するときの一例

マンションなどの共同受信の場合に、地上デジタルチューナー内蔵の録画機器を接続するときの一例です。詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。



### お知らせ

- 接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの(ケーブル・分配器・分波器・アンテナプラグなど)は変わります。詳しくは販売店へご相談ください。
- 電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、[アッテネーター]を[オン]にしてください。(☞ 50ページ)

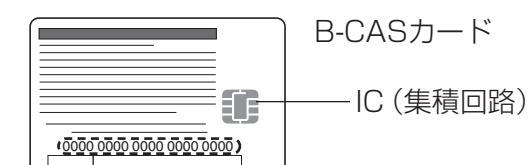
# ビー キャス B-CASカードの挿入

- カードおよび台紙に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- 挿入しないと地上デジタル放送が映りません。
- 「使用許諾約款」をよくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、「1回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

### B-CASカードについて

- 台紙に添付されています。  
※台紙をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 地上デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



#### B-CASカード番号

- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

### B-CASカード取り扱い上の留意点

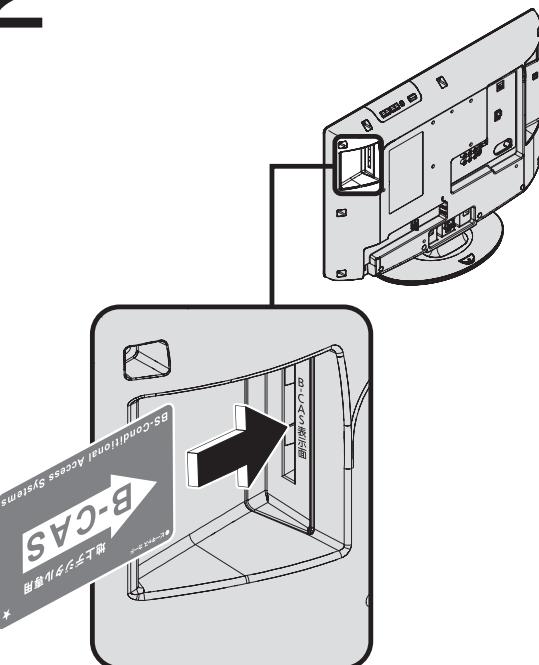
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

### B-CASカードについてのお問い合わせ (故障交換や紛失時など)

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター  
TEL 0570-000-250

**1** 本体天面の電源ボタンで電源を切る(☞ 19ページ)

**2** B-CASカードを挿入する



カードの矢印表示面を背面(画面と反対側)に向けて、矢印方向へ止まるまで押し込む

- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

### B-CASカードのテストをする(☞ 53ページ)

- B-CASカードを抜き差したときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。

### B-CASカードを抜くとき

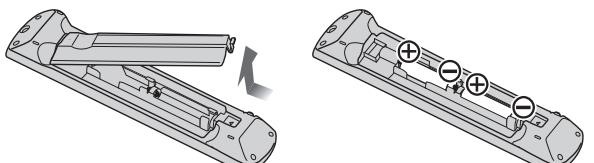
- (1)本体の電源ボタンで「切」にする。  
(2)B-CASカードを抜く。
- B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。

# 各部のはたらき(リモコン)

ボタン	はたらき	参照ページ
番表示	番組のタイトルなどを表示する。	26
入力切換	DVDやブルーレイディスクなどの映像を見る。	6
SDカード	SDメモリーカードを使う。	10,28,30
アクビラ	アクビラを使う。	11,58
メニュー	メニュー画面を表示する。	21,23,25,32-37,39,40-57,59,66,68,72
番組表	番組表を見る。(地上デジタル放送のみ)	7,20,22
エラリンク	ビエラリンク対応機器を使う。	8,31
らくらくアイコン	らくらくアイコンを使う。	6
サブメニュー	今の画面に関連した機能をワンタッチで呼び出す。	24
青 赤 緑 黄	画面の表示に従って使う。 (青、赤、緑、黄のカラー ボタン)	7,28,30,56,68,70
△チャンネル	チャンネルを順送りで選ぶ。	6
+ 音量 -	音量を調整する。(画面下に音量を表示)	6
画面モード	画面サイズを変える。	38
音声切換	2カ国語/ステレオなどを切り換える。	26
消音	音を消す。(もう一度押すと解除)	6
1 ~ 12#	チャンネルを切り換える。/文字を入力する。	6,70
放送切換	放送を切り換える。(前回選んだ放送を記憶)	6
オフタイマー	タイマーで電源を切る。	25
データ	データ放送を見る。	26

## リモコンに乾電池を入れる

- ①ふたを開ける。 ②単3形乾電池(付属品)を  
③側から入れ、ふたを閉める。



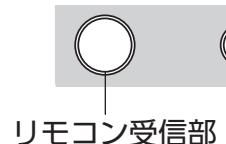
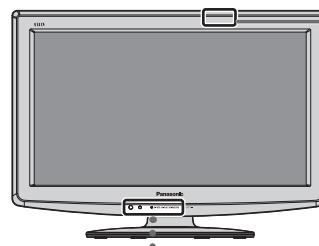
## お願い

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 本機のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。

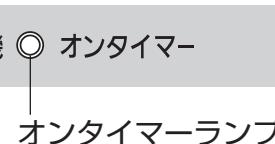
# (本体)

## 前面

(イラスト:TH-L22C2)



明るさセンサー



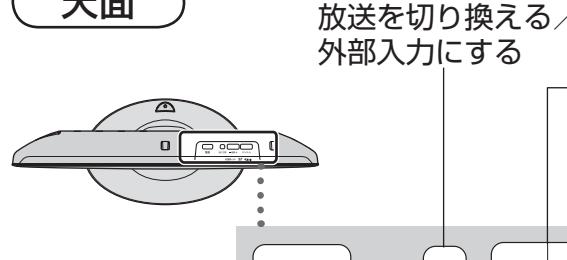
オンタイマーランプ

- 正面…約7 m以内
- 左右…各約30°
- 上下…各約20°
- 「明るさオート」([34ページ](#))に対応して、映像を調節するための受光部。

## お願い

- リモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。
- 明るさセンサーの前にものなどを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

## 天面



放送を切り換える/  
外部入力にする



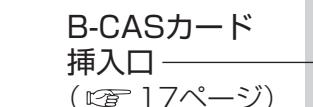
電源「入」「切」ボタン

- 「入」でリモコン操作が可能。

- スピーカーと別に、ヘッドホン/イヤホンの音量を調整するとき([32ページ](#))

チャンネルを順送りで選ぶ

## 背面・側面



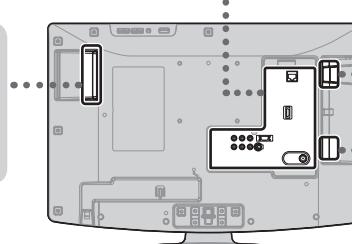
B-CASカード

挿入口

([17ページ](#))

## 背面端子部

([接続ガイド](#)、[16ページ](#))



SDメモリーカード  
挿入口

([10ページ](#))

ヘッドホン/イヤホン  
接続端子  
(ステレオ:M3プラグ)

# 地上デジタル放送の番組を探す・見る

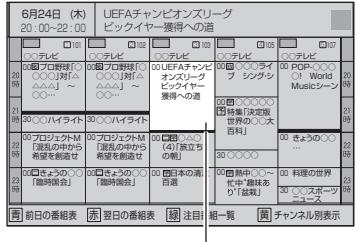
●地上アナログ放送の番組表は表示されません。

番組表で探す(今すぐ見る・見るだけ予約)

1 番組表を押す

2 ▲ ▼ (◀ ▶) で番組を選び、  
決定を押す

番組表



選んでいる番組が黄色になる

項目

●情報のない項目は表示されません。

番組の特徴を表す

アイコン (☞ 76ページ)

番組内容画面



番組の内容

番組内容画面を表示

●番組表に戻るときは (戻る) (戻る) を押す。

3 ■放送中の番組のとき

(◀ ▶) で 今すぐ見る を選び、

決定を押す

●選んだ番組が映る。

■放送予定の番組のとき

(◀ ▶) で 見るだけ予約 を選び、

決定を押す

●「予約完了しました」と約10秒間表示。

→放送時刻になると、予約した番組に切り換わる。

●電源「切」のときやアクトビラ中は切り換わりません。

●日時を指定して「見るだけ予約」したいときは (☞ 23ページ)

■録画予約したいとき (☞ 22ページ)

元の画面  
(終わったら [元の画面] を押す)

いろいろな探しかた

1 メニューを押す

2 ▲ ▼ (◀ ▶) で 番組を探す/予約する を選び、  
決定を押す

3 ▲ ▼ で 探しかた を選び、決定を押す

VIERA メニュー  
ビエラ

画質を調整する

音声を調整する

番組を探す/予約する

設定する

機器を操作する

探しかた

手順・結果

注目番組一覧	Gガイドが提供する注目番組一覧を表示
●カテゴリー分類を変える 前の分類: 青 (青)、次の分類: 赤 (赤)	
今放送中から	裏番組の一覧を表示
ジャンル別に	メインジャンルを選ぶ→サブジャンルを選ぶ→一覧を表示
キーワードで	カテゴリーを選ぶ→キーワードを選ぶ→一覧を表示
人名で	カテゴリーを選ぶ→読みの最初を選ぶ→名前を選ぶ→一覧を表示

●番組検索について (☞ 73ページ ④)

4 ▲ ▼ で 一覧から番組を選び、  
決定を押す

例: ジャンル検索の結果一覧



番組データ取得状況  
の目安(≡ 取得完了) -

番組内容画面を表示

- 注目番組一覧のときは、詳細画面を表示。
- 項目を変えるときは 左: 青 (青)、右: 赤 (赤)
- 今放送中からのときは、選択した番組が映る。
- 番組を見たいときは (☞ 20ページ手順3)
- 番組を録画したいときは (☞ 22ページ手順3)

別の日の番組を探すときは  
前日: 青 (青)、翌日: 赤 (赤)

番組内容に関する情報で探す(関連情報)

①番組内容画面で 関連情報 を選び、決定を押す

②探しかたを選び、決定を押す

例: 人名で番組を探す・ジャンルで番組を探すなど。

③検索結果が表示されたときは番組を選び、決定を押す



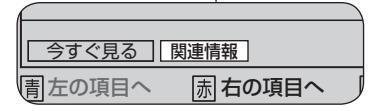
番組内容画面を表示

- 番組を見たいときは (☞ 20ページ手順3)
- 番組を録画したいときは (☞ 22ページ手順3)
- 関連情報について詳しくは (☞ 73ページ ④)

番組内容画面



番組の内容



今すぐ見る 関連情報

青 左の項目へ 赤 右の項目へ

# ビエラリンク(HDMI) 接続したディーガへ 録画予約する

- 本機に録画機能はありません。予約時刻になると、ディーガで自動的に録画されます。
- 接続・設定は(☞接続ガイド、☞54、56ページ)

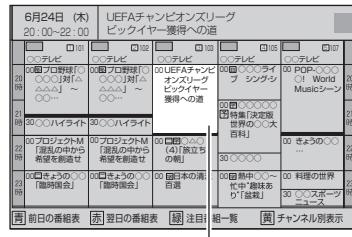
地上デジタル放送を 番組表から録画予約する

1 番組表を押す

2 ▲ ▼ (◀ ▶) で番組を選び、  
決定を押す

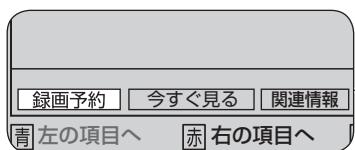
番組内容画面を表示

番組表

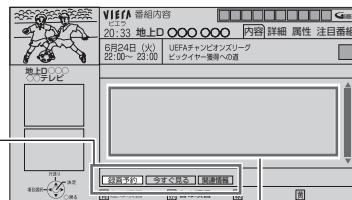


選んでいる番組が黄色になる

3 (◀ ▶) で録画予約を選び、  
決定を押す



番組内容画面



番組の内容

4 ▲ ▼ で、録画予約のしかたを選び、決定を押す

録画予約のしかた	内容
予約する	その番組のみ予約
毎週予約する	連続ドラマなど、同チャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約
★探して毎回予約する	シリーズ番組など、放送日や時間が一定でない番組を毎回本機が自動で検索して予約(最大24件まで)(☞73ページ⑫)
時間指定予約へ	☞次ページ「日時を指定して予約する」手順④

■★探して毎回予約するを選んだとき

確認画面で「はい」を選び、決定を押す。

●録画についてのご注意(☞73ページ⑪)

●予約時のメッセージ一覧(☞86ページ)

●ビエラリンク(HDMI)での録画予約は、2006年以降のディーガのみ対応しています。

●予約した番組はディーガ側のチューナーで受信して録画されます。

(本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません。)

●録画予約の重複については録画機器側の設定に依存します。

詳しくは、録画機器側の取扱説明書をご覧ください。

(終わったら [元の画面] を押す)  
元の画面

日時を指定して予約する

メニュー

- ① (メニュー)を押す
- ② ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、決定を押す
- ③ ▲▼で「時間指定予約で」を選び、決定を押す
- ④ ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

項目	設定
予約方式	見るだけ／録画
放送種別/チャンネル	チャンネルを選ぶ(決定を押す→放送、チャンネル)
曜日/日	日付指定(1年先まで)/毎日/毎週(月)～(土)/毎週(月)～(金)/毎週(土)…毎週(日) ●青(青)と赤(赤)でも「日付指定」↔毎日↔毎週(日)を切り換える。
開始時刻	0:00～23:59
終了時刻	0:00～23:59(「見るだけ予約」のときは設定できません。)
録画機器	(録画機器を表示)

- ⑤ ▲▼で「予約する」を選び、決定を押す

予約を確認する・取り消す・変更する

メニュー

- ① (メニュー)を押す
- ② ▲▼で「番組を探す/予約する」を選び、決定を押す
- ③ ▲▼で「予約一覧」を選び、決定を押す  
●予約一覧画面を表示する。

- ④ ▲▼で変更・取り消したい番組を選び、決定を押す

- ⑤ ◀▶で「設定変更」または「予約削除」を選び、決定を押す

●変更するときは、画面上で内容を修正してから「修正する」を選び、決定を押す。

■「探して毎回予約」の設定を取り消すとき

(1)手順③の後、赤(赤)を押して、「探して毎回予約」の一覧を表示する。

(2)▲▼で番組を選び、黄(黄)を押す。(3)「はい」を選び、決定を押す。

●次回の予約はすでにディーガ側に送られている場合があります。ディーガ側でも予約を確認し、変更・取り消しを行ってください。

■実行済みの番組を一覧から消すとき

(1)手順③の後、▲▼で番組を選び、決定を押す。(2)「履歴削除」を選び、決定を押す。

お知らせ ●録画予約の変更・取り消しは、ディーガ側で操作してください。

●番組表からの「見るだけ予約」の変更はできません。

●予約一覧を表示しているときに「サブメニュー」を押すと「全履歴削除」画面が表示されて、履歴を削除することができます。(☞24ページ)

●予約一覧画面について(☞73ページ⑬)

# サブメニューを使う

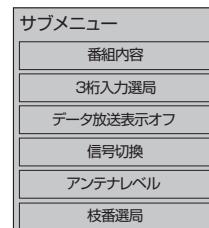
## サブメニューを表示する

### 1 サブメニューを押す

- 今の画面に関連する機能を表示する。  
※すべての画面でサブメニューが表示されるものではありません。

### 2 リモコンの▲▼で項目を選び、決定を押す

- 設定項目がさらに選べるときは、リモコンの▲▼で選び、決定を押す。  
●選んだ機能の画面に変わります。



地上デジタル放送  
視聴中の表示例

(元の画面)  
(終わったら [元の画面] を押す)

## サブメニューの表示例

画面の状態により、表示されない項目があります。

画面	サブメニュー	内容	参照ページ
地上デジタル放送 視聴中	番組内容	見ている番組の内容を見る。	20, 76
	3行入力選局	3行のチャンネル番号を入力して選局する。 ●1～10で入力する。	51
	データ放送表示オフ	データ放送の表示を中止する。	—
	信号切換	番組内の映像切換、字幕の設定など。 ●▲▼で項目を選び、◀▶で設定する。 ・1つの番組に複数の映像がある「マルチビュー」対応の放送は、2009年12月現在行われておりません。 ・信号切換で表示される設定項目は番組によって異なります。	—
	アンテナレベル	アンテナ設置方向の最適値を確認する。	50
	枝番選局	1つのチャンネルに割り当てられた放送が複数あるとき、1つの放送を選ぶ。	75 ⑨
	番組データ取得	番組表に表示されていない局の情報を受信する。(数分かかることがあります)	7, 73 ⑩
番組表	表示内容	番組表の表示範囲を変える。 ([すべて]/[設定チャンネル]/[テレビ])	7
	表示チャンネル数	番組表に表示されるチャンネル数を変える。 ([3チャンネル表示]/[5チャンネル表示]/[7チャンネル表示]/[9チャンネル表示])	7
	アイコン一覧	アイコンの見たたを確認する。	76
	予約一覧	全履歴削除	すべての実行済み予約を削除する。
検索結果一覧 (ジャンル/ キーワード/人名)	表示内容	検索結果に表示させる範囲を変える。 ([すべて]/[設定チャンネル]/[テレビ])	21
アクトビラ	—	ネット操作パネルを表示する。	60
SDメモリーカード (写真一覧、シングル)	画像情報	ファイル名、撮影日、画素数を確認する。	28

# タイマーを使う

## 自動的に電源を切る(オフタイマー)

### 1 オフタイマーを押す

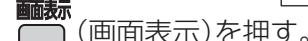
- 1回押すとオフタイマーの残り時間を表示する。

### 2 残り時間を表示中にオフタイマーを押すたびに切り換わる

- 電源が切れる3分前から「3分後」「2分後」「1分後」と点滅表示する。
- 「オフ」を選ぶと解除。



### ■ 残り時間を知りたいとき



- 表示を消すには数回押す。

## 自動的に電源を入れる(オンタイマー)

### 1 メニューを押す

### 2 リモコンの▲▼で「オンタイマー」を選び、決定を押す

### 3 リモコンの▲▼で項目を選び、□で設定する

- 「オンタイマー」が「切」のときに設定ができます

項目	設定
オンタイマー	切/入(切のときに下記設定ができます)
時刻	電源を入れる時刻(0:00～23:59)を設定する。 ●◀▶を長押しすると、15分ずつ変わる。
音量	電源が入ったときの音量を設定する。
放送/入力	電源が入ったときの放送や入力を選ぶ。(設定しない<最後に見ていた放送>/地上A/地上D/ビデオ1/D端子/ビデオ2/HDMI)
チャンネル	電源が入ったときのチャンネルを選ぶ。
チャンネル名	設定したチャンネルの放送局名を表示します。(自動表示)

### 4 リモコンの▲▼で「オンタイマー」を選び、□で「入」にする

### 5 戻るボタンを押し、リモコンで電源を「切」にする

- 本機前面のオンタイマーランプが点灯。

### お知らせ

- 時刻が来ると電源が入り、自動的に60分のオフタイマーが働きます。  
続けてご覧になるときは、オフタイマーを「オフ」にしてください。
- 本体の電源が「切」のときは、オンタイマーは働きません。
- オンタイマーは毎回利用ごとに設定が必要です。
- オンタイマー機能をご利用になるには、地上デジタル放送用アンテナの接続が必要です。  
(☞ 16ページ)

# 番組を見ているときの機能

## 地上デジタル放送で データ放送を見る

データ放送があるときに表示します。(画面イメージ)

### 1 データ を押す

- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。



テレビ放送が表示されることもあります。

- お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

### 2 で見たい項目を選び、 を押す

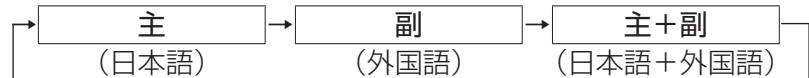
- 画面の指示に従う。

(テレビ放送に戻るときは  [元の画面] を押す)

## 音声を切り換える(音声切換)

### 音声切換 を押す

- 1回押すと現在の音声を表示する。
- 音声表示中、押すたびに切り換わる。
- ・2カ国語(二重)放送のとき



- ・ステレオ放送のとき(地上アナログ放送のみ)



(雑音があるときに聞きやすくする)

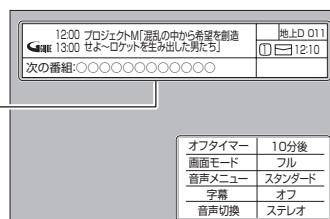
### お知らせ

- 切り換えできる音声の種類と数は、テレビ番組により異なります。
- 電源を「切」「入」すると、「主」または「ステレオ」に戻ります。
- 放送によって「主」が外国語、「副」が日本語のことがあります。
- DVDなどを見ているときは、接続機器側で切り換えてください。

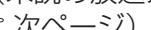
## 番組のタイトルなどを見る(画面表示)

### 画面表示 を押す

- 数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。



### 画面上部の表示項目

- ・番組タイトル\*
- ・次の番組の紹介(開始3分前から)\*
- ・リモコンのチャンネル番号
- ・放送の種類 (地上D:地上デジタル放送)  
(地上A:地上アナログ放送)
- ・チャンネル番号
- ・現在時刻(自動で取得)\*
- ・ (未読の放送メールがあるときに表示)\*  
(

\*は、地上デジタル放送時のみ表示されます。

### 画面右下部の表示項目

- ・オフタイマー残り時間()
- ・画面モード()
- ・音声メニュー()
- ・字幕の設定()\*
- ・音声の種類()

(画面表示を消すときは  [画面表示] を数回押す)

# ネットで使い方ガイド/情報を見る

## ネットで使い方ガイド

- ビエラリンク(HDMI)で接続した機器やSDメモリーカードから機器の品番情報などを取得し、それに基づいてインターネットから機器の使いかたなどのお役立ち情報がご覧になれます。
- ご覧になれる情報は当社製の機器に限ります。すべての関連商品が対象ではありません。(2009年12月現在)
- ブロードバンド環境・接続が必要です。 

### 1 メニュー を押す

### 2 で「ネットで使い方ガイド」を選び、 を押す

(テレビ放送に戻るときは  [元の画面] を押す)

## 情報を見る

### 1 メニュー を押す

### 2 で「設定する」を選び、 を押す

### 3 で「情報を見る」を選び、 を押す

### 4 で項目を選び、 を押す

項目	内容
放送メール	放送局からのお知らせやダウンロード情報などがあるときのみ表示。 ●▲▼で表示したいメールを選び、  を押す。 ●ダウンロード予約ボタンが表示されたときは、画面の指示に従う。
B-CASカード	B-CASカードのID(カードID)などの情報を表示。
ID表示	本機のソフトウェアに関する情報(デコーダーID)などを表示。 ●  (青)でソフトウェア情報、  (赤)でデータ放送時のルート証明書の情報を表示。

### お知らせ

- 放送メールは、インターネットメールではありません。
- 放送メールには、放送局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。
- 放送ダウンロードとは、デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

 (メニュー)→[設定する]→[初期設定]→[自動更新設定]→[ダウンロード予約]→[自動、手動]

- 「自動」:情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードします。

通常は「自動」をおおすすめします。

- 「手動」:情報が届いた場合は、放送メール(上記)でお知らせします。

(終わったら  [元の画面] を押す)

# エスディー SDメモリーカードを見る

●SDメモリーカードについて(☞ 73ページ②)

## SDメモリーカードの写真を見る

1 SDメモリーカードを挿入する (☞ 10ページ)

2 SDカード  
□を押す

3 ▲▼でスライドショー開始または  
写真を見るを選び、決定を押す

4 ■スライドショー開始を選んだとき  
写真が連続再生される



■写真を見るを選んだとき  
写真一覧画面(☞ 29ページ)  
が表示される

▲▼◀▶で写真を選び、決定を押す。  
●シングル表示で写真を表示します。



- 操作ガイド部の表示 サブメニュー(S)(サブメニュー)を押す。(約5秒間表示されます。)
- 操作ガイド部を消す 戻る(戻る)を押す。

操作	ボタン
画像を切り換える	◀▶
「スライドショー」と「シングル表示」を切り換える	決定
写真一覧画面を表示する	▼
スライドショー設定(☞ 29ページ)	緑(緑)
画像を回転させる(シングル表示時のみ) [押すごとに90°ずつ右回りに回転]	黄(黄)

■SDメモリーカードを取り出すときは

元の画面(元の画面)を押し、テレビ画面に戻ってから取り出す。(☞ 10ページ)

## 写真一覧画面の見かた



●表示中は、SDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。

■1枚ずつ見るとき(シングル表示) ▲▼◀▶で写真を選び、決定を押す。

■スライドショーを開始するとき 青(青)を押す。

■スライドショーを設定するとき 緑(緑)を押す。

■表示を切り換えて見るとき (1) 黄(黄)を押す。

(2) ▲▼で分類表示のしかたを選び、決定を押す。  
(全画像、日付別、月別、フォルダ別)

### お知らせ

●写真一覧は、サムネイル(小画像)がないと表示されません。

(パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した写真にはサムネイルが含まれていない場合があります)

## スライドショーの設定

- 写真一覧画面、シングル表示またはスライドショー画面で、緑(緑)を押す。
- ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する。

項目	設定
表示間隔	写真の表示間隔を選ぶ。(短い/普通/長い) ●画像サイズによっては、表示間隔に差が出なくなることがあります。 画像サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。
表示効果	スライドショーの表示方法を選ぶ。 (オフ/フェード/ディズルブ/ランダム)
リピート	最後まで再生したときに最初に戻って再生をする。(オフ/オン) ●分類表示内の写真を繰り返し表示します。
表示モード	写真を拡大して表示する。(ノーマル/ズーム) ●ズームの場合、写真によって上下左右の端が表示されないことがあります。
BGM	スライドショー中のBGMを選ぶ。(オフ/BGM1/BGM2/BGM3) ●SDメモリーカードに記録された音楽や音声は再生できません。

戻る  
(終わったら 戻る)を押す

### お知らせ

●写真データについて(☞ 74ページ④)

●スライドショーやシングル表示で表示される写真の大きさは、解像度によって異なります。

# SDメモリーカードを見る(つづき)

## SDメモリーカードのビデオを見る

1 SDメモリーカードを挿入する (☞ 10ページ)

2 SDカード  を押す

3  で「ビデオ一覧を見る」を選び、 を押す

- ビデオ一覧(まとめ表示)にSDメモリーカード内のビデオが一覧表示されます。

※SDメモリーカードに保存されている  
ビデオの各映像を「シーン」と呼びます。

※複数の「シーン」を「録画日時」と「記録方式」ごとにまとめたものが「まとめ」アイコンで表示されます。



記録方式  
録画日時、  
録画時間  
スクロールバー  
選択中の  
ビデオ  
選択中の  
プレビュー映像  
 アイコン

- 再生するとき  (青) を押す。

- ビデオ設定メニューの表示(リピート再生 オフ/オン)  (緑) を押す。

- ビデオ一覧(全ビデオ表示)画面の表示  (黄) を押す。

4  でビデオを選び、 を押す

- 再生が開始されます。

-  アイコンがあるビデオを選択した場合は、ビデオ一覧(シーン表示)が表示され、まとめられた各シーンを確認することができます。

- ▲▼でシーンを選び、 を押してください。

5 再生・操作する

- 再生が終わると、元の一覧画面に戻ります。

■一時停止/再生  (決定) を押す。

■停止(ビデオ一覧に戻る)  を押す。

■早送り/早戻し  を押す。

- 押すたびに速度が速くなります。(3段階)

-  を押すと通常の再生に戻ります。

■前/次スキップ  (青) /  (赤) を押す。

■操作ガイド部を表示  (サブメニュー) を押す。

■操作ガイド部を消す  (戻る) を押す。

**お知らせ** ●ビデオデータについて (☞ 74ページ ②)

●SDビデオ再生画面では、録画日時・録画時間は再生後、約5秒間表示します。  
消えた後、再生状態・再生時間を約30秒間表示します。

 (画面表示) を数回押すと消えます。

 [元の画面] を押す  
(テレビ放送に戻るときは [元の画面] を押す)

# ビエラリンク(HDMI)で操作する

まず、  
ご確認を。

●接続はお済みですか?(☞ 接続ガイド 1 ~ 4)

●設定はお済みですか?(☞ 56ページ)

## 本機のリモコンで機器を操作する

1  を押す

2 ビエラリンクメニューから  で項目を選び、 を押す

項目	内容	
ディーガの操作一覧	(ディーガの操作)	ディーガ操作一覧を表示する。
見ている番組を録画		視聴中の番組を録画する。 ●番組が終わっても、録画は自動で停止しません。
録画を停止する		上記「見ている番組を録画」の操作での録画を停止する。 視聴中の番組を一時的に録画して、あとから続きを見る。
番組キープ/再生		●  を押すと、続きから再生される。 ●再生操作パネルを表示する  (サブメニュー) を押す。 ●番組キープを停止する (1)  を押す。 (2)  を選び、  を押す
ケーブルテレビを見る/ ビデオカメラを操作する/ パソコンを操作する/ ルミックスを操作する/ デジタルカメラを操作する/ プレーヤーを操作する (接続された機器のメニュー が表示されます。)	ケーブルテレビ	CATVデジタルSTBの電源が 入り、ケーブルテレビの画面 を表示する。*
テレビに戻る	デジタルビデオカメラ/パソコン/ ルミックス/デジタルカメラ(他社製) /プレーヤー	HDMIに接続して電源を入れ ると、接続した機器に対応した メニューを表示する。

\*CATVデジタルSTBで録画予約実行中は、操作できません。

3 機器の操作画面が表示されたときは

   や  青  赤  緑  黄 で操作する

- ディーガで使えるボタンを増やすには(「ディーガの操作」☞ 56ページ)

- 詳しくは、各機器の説明書をご覧ください。

- リモコンは接続した各機器ではなく、本機のリモコン受信部へ向けて操作してください。

### お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)でDVDなどを見ているとき、手動でディーガの電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままで。

- 番組キープの内容は、ディーガのハードディスクに一時的に記録されますが、選局操作したり、外部機器の入力に切り換わったときなど番組キープが解除され、録画された内容が削除されます。

- デジタルビデオカメラ・パソコン・ルミックス・プレーヤーは、テレビ画面に戻ってから再度操作するときは、ビエラリンクメニューから選んでください。

- 各機器側での設定が必要な場合があります。

- ビエラリンク(HDMI)について (☞ 75ページ ④)

- ビエラリンク(HDMI)バージョンと対応機能について (☞ 75ページ ④)

# 省エネ設定／音声の設定

(終わったら [元の画面] を押す)

- 1 メニューを押す
- 2 ▲▼で [設定する] を選び、決定を押す
- 3 ▲▼で [初期設定] を選び、決定を押す

- 4 ▲▼で [省エネ設定] を選び、決定を押す
- 5 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

## 省エネ設定

省エネ設定	
無信号自動オフ	切 入
無操作自動オフ	切 入

項目	設定	内容・注意
無信号自動オフ	切／入	<p>[入]になると、地上アナログ放送やDVDなどの終了後、10分間無信号が続いたときは自動的に電源を切る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオがブルーバックのときは働きません。</li> <li>●エコナビ(☞34ページ)を[オン]になると自動的に[入]になります。</li> </ul>
無操作自動オフ	切／入	<p>[入]になると、約3時間以上本機の操作をしないとき、自動的に電源を切る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●以下の場合は「無操作自動オフ」は働きません。           <ul style="list-style-type: none"> <li>●くらし機器表示中(☞64ページ)</li> <li>●アクトビラ表示中(☞58ページ)</li> <li>●ネットで使い方ガイド表示中(☞27ページ)</li> </ul> </li> </ul>

## 音声の設定

音声の設定	
スピーカーとイヤホン音声の同時出力	する しない
ヘッドホン／イヤホン音量	25
音声ガイドの設定	

音声ガイドの設定 [選択] を選び、決定を押すと、「音声ガイドの設定」画面を表示。

音声ガイドの設定	
音声ガイド機能	オフ オン
読み上げ音量	標準
読み上げ速度	標準

●音声ガイドの設定画面では、音声ガイド機能の[オン] [オフ]に関わらず選んでいる項目を読み上げます。

- 1 メニューを押す
- 2 ▲▼で [設定する] を選び、決定を押す
- 3 ▲▼で [音声の設定] を選び、決定を押す

- 4 ▲▼で項目を選び、決定を押す
  - 5 ▲▼で項目を選び、◀▶で設定する
- \*[スピーカーとイヤホン音声の同時出力] [ヘッドホン／イヤホン音量]
- は手順4の操作は必要ありません。手順5へ進んでください。

## 省エネ設定／音声の設定

項目	設定([ ]:工場出荷時)	内容・注意
スピーカーとイヤホン音声の同時出力*	する/[しない]	<p>[する]になるとヘッドホン／イヤホン接続時にスピーカーからも音を出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●音量は別々に調整できます。(ヘッドホン／イヤホンの音量調整は☞下記)</li> <li>●電源を「切」にしても、音量は別々に記憶しています。</li> <li>●[する]に設定したとき、本体の音量+/-ボタンでもヘッドホン／イヤホンの音量が調整できます。</li> </ul>
ヘッドホン／イヤホン音量*	0~100	ヘッドホン／イヤホン接続時に上記設定を[する]に設定したとき、ヘッドホン／イヤホンの音量だけを調整する。
音声ガイドの設定 /手順1で メニュー を3秒以上 押しても表示	音声ガイド機能 [オフ]/オン	<p>[オン]になると音声ガイドが働く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●以下のときに音声ガイドが働きます。           <ul style="list-style-type: none"> <li>選局時・番組表操作時・番組内容操作時・入力切換時・エラーメッセージ表示時・リモコン操作時(操作確認音)・画面表示(画面表示)を押したときは再度読み上げ</li> </ul> </li> </ul>
読み上げ音量	小/[標準]/大	音声ガイドの音量を選ぶ。
読み上げ速度	低速/[標準]/高速	音声ガイドの速度を選ぶ。

# 画質の調整

(終わったら  [元の画面]を押す)

1 メニューを押す

2   で  
[画質を調整する] を選び、  
決定を押す

3   で  
項目を選び、  
 で設定する

映像メニューが [ユーザー] のとき、現在の放送、または入力信号の略称を表示

画質の調整 1/2 地上デジタル		
標準に戻す		
映像メニュー	[ユーザー]	
バックライト	0 -	+
ピクチャー	0 -	+
黒レベル	0 -	+
色の濃さ	0 -	+
色あい	0 -	+
シャープネス	0 -	+



画質の調整 2/2		
液晶AI	オフ	オン
色温度	中	
ビビッド	オフ	オン
NR	オフ	
HDオプティマイザー	オフ	
エコナビ	オン	
明るさオート	オン(表示あり)	
テクニカル	切	入

テクニカルを選び、入にして  
▼を押すと、「テクニカル」画面  
を表示。

映像メニューが  
[ユーザー] のとき、現在の放送、  
または入力信号の略称を表示

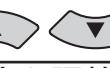
テクニカル 地上デジタル		
標準に戻す		
エッジ補正	弱	中
細部補正	弱	中
輝度設定	低	中
黒伸長	0 -	+
白文字補正	0 -	+

項目	設定	内容・注意
映像メニュー	スタンダード／シネマ／ダイナミック／リビング／オート／ユーザー(写真)	<b>スタンダード</b> :一般家庭向け(メーカー推奨)／ <b>シネマ</b> :映画視聴に向いた映像／ <b>ダイナミック</b> :明暗がはっきりしたメリハリのある映像／ <b>リビング</b> :比較的明るいリビングに向いた映像／ <b>オート</b> :視聴環境に応じて自動調整／ <b>ユーザー</b> (SDメモリーカードの写真再生時は[写真]と表示):お好みに合わせて調整 ●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ入力1/D端子・ビデオ入力2・HDMI入力・ SDメモリーカード(写真)・SDメモリーカード(ビデオ)・アクティブラごとに記憶されます。
	バックライト	-30～+30 バックライトの明るさをお好みに調整する。
	ピクチャー	-30～+30 画像の明るさ・濃淡をお好みに調整する。 ●明るい画像で上げたり、暗い画像で下げても変化しません。
	黒レベル	-30～+30 夜の場面や髪の毛などを見やすく調整する。
	色の濃さ	-30～+30 色の濃さをお好みに調整する。
	色あい	-30～+30 肌色がきれいに見えるように調整する。
液晶AI	シャープネス	-30～+30 映像の輪郭を見やすく調整する。
	液晶AI	オフ／オン 白や黒がメリハリのある映像になる。
	色温度	低／低-中／中／中-高／高 色調を選ぶ。
	ビビッド	オフ／オン 色を鮮やかにする。
	NR	オフ／弱／中／強 映像のざらつきを少なくする。
	HDオプティマイザー	オフ／弱／中／強 小さな四角形のノイズ(ブロックノイズ)や輪郭のちらつき(ノイズ)を少なくする。
エコナビ		視聴環境に応じて、自動的に消費電力を低減する。 ●エコナビを[オン]にしたときは、連動して下記の項目の設定が変更になります。 ●明るさオート:[オン(表示あり)]([映像メニュー]がオート以外のとき) ●こまめにオフ:[する(表示あり)](  56ページ) ●ECOスタンバイ:[する](  56ページ) ●無信号自動オフ:[入](  32ページ) ●エコナビを[オン]から[オフ]にしたときは明るさオートは工場出荷時の設定になります。 ([映像メニュー]がオート以外のとき)
	オフ／オン	
明るさオート		周囲の明るさに応じた見やすい画面にする。 オン(表示あり):機能が働いたときに画面でお知らせします。 ●明るさオートが[オン(表示あり)]や[オン(表示なし)]のときは明るい場所や暗い場所で ピクチャーを調整しても変化が少ない場合があります。 ●エコナビを[オン]にすると自動的に[オン(表示あり)]になります。([映像メニュー]がオート以外のとき)
	オフ／オン(表示あり)／ オン(表示なし)	
テクニカル	切／入	映像メニューが[シネマ][リビング][ユーザー](写真)のとき、よりきめ細かく調整する。
	エッジ補正	弱／中／強 画像(白い文字など)の輪郭を強調する。
	細部補正	弱／中／強 細かい部分を強調する。
	輝度設定	低／中／高 中間輝度を調整する。
	黒伸長	0～+15 中間より暗い部分の階調変化を調整する。
	白文字補正	0～+15 白い文字などの白さを強調する。

# 音声の調整

(終わったら  [元の画面]を押す)

1 メニューを押す

2 で  
音声を調整するを選び、  
決定を押す

3 で  
項目を選び、  
で設定する

- 標準に戻すを選び、決定を押すと、表示中の項目が工場出荷時の設定に戻ります。
- 調整したい放送、または外部入力の画面で設定してください。
- バス・トレブル・バランス・サラウンドは、音声メニューごとに記憶されます。

音声の調整 1/3

標準に戻す	
音声メニュー	スタンダード
バス	0 - +
トレブル	0 - +
バランス	0 - +
サラウンド	オフ



音声の調整 2/3

標準に戻す	
音量オート	オフ オン
イコライザー	オフ オン
低音補正	強調



音声の調整 3/3 地上デジタル

標準に戻す	
音量補正	0 - +

放送および  
外部入力の  
略称を表示

項目	設定	内容・注意
1/3 音声メニュー	スタンダード／スタジアム／ミュージック／シネマ／ニュース／快聴	<p>スタンダード：全音域をバランスよくした音／スタジアム：音の広がりを重視した音／ミュージック：メリハリ感を強調した音／シネマ：映画の視聴に適した音／ニュース：人の声を聞きやすくした音／快聴：人の声をより聞きやすくした音（ご高齢の方におすすめ）</p> <p>●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ入力1/D端子・ビデオ入力2・HDMI入力・SDメモリーカード（写真）・SDメモリーカード（ビデオ）・アクティブラゴとに記憶されます。</p>
	バス	-15～+15 低音を調整する。
	トレブル	-15～+15 高音を調整する。
2/3 サラウンド	バランス	-30～+30 左右の音量バランスを調整する。
	サラウンド	オフ／アドバンスト／モノラル／ワイド 音に広がりを与えて、臨場感を楽しむ。（音がひずむときはオフにする）
		<p>●地上デジタル放送のときはアドバンスト、地上アナログ放送のときはモノラル（モノラル放送時）またはワイド（ステレオ放送時）を選んでください。</p> <p>●本機のスピーカーだけで、広がり感を仮想的に再現します。 本機正面中央の位置で視聴すると効果的です。</p> <p>●ヘッドホン／イヤホン端子の音声にも働きます。</p> <p>●地上アナログ放送の2カ国語放送で「主＋副」音声のときは働きません。</p>
3/3 音量オート	音量オート	オフ／オン 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整する。
	イコライザー	オフ／オン スピーカーの音を聞きやすくなる。 ●オンに設定しても、ヘッドホン／イヤホンの音声には働きません。
	低音補正	軽減／オフ／強調 低音の響き度合いを調整する。 ●イコライザーがオフのときは、設定できません。
3/3 音量補正	-7～+7	放送や入力を切り換えて、音量が変化するときに調整する。 ●地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ入力1/D端子・ビデオ入力2・HDMI入力・SDメモリーカード・アクティブラゴとに記憶されます。

# 画面のサイズを調整する

- ハイビジョン放送が画面いっぱいに表示されているときは、画面モードを変えないでください。  
(画面の周辺が見えなくなります)

**画面モードを選ぶ**

**画面モード** を押す

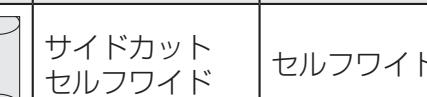
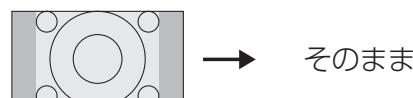
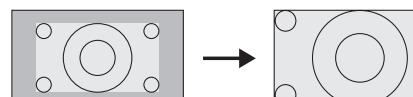
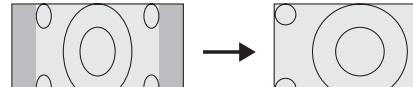
**■ハイビジョン映像以外のとき**  
4:3の映像などを、本機の16:9の画面に表示する方法が選べます。

- 1回押すと **セルフワイド**
- 画面モード表示中、押すたびに  


**■ハイビジョン映像で、まわりに黒帯部分があるとき**  
帯部分を削除して16:9の画面に拡大表示できます。  
(帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます)

- 1回押し、「フル」表示中に **サイドカットセルフワイド** (テレビ放送時)  
再度押すと (外部入力時は「サイドカットノーマル」になります)
- 画面モード表示中、押すたびに  

  
(外部入力時は「サイドカットセルフワイド」には切り換わりません)

こうしたい	イメージ例	画面モード	
		ハイビジョン	ハイビジョン以外
自動的に拡大して帶をなくす	 → 	サイドカットセルフワイド	セルフワイド
好みで選ぶ	 → そのまま	サイドカットノーマルまたはフル	ノーマル
違和感なく拡大する	 → ジャスト	サイドカットジャスト	ジャスト
全体を拡大する	 → ズーム	サイドカットズーム	ズーム
左右を拡大する	 → フル	サイドカットフル	フル

**さらに細かく調整する**

**1 メニュー** を押す (終わったら **元の画面** [元の画面] を押す)

**2 ▲▼** で **設定する** を選び、**決定** を押す

**3 ▲▼** で **画面の設定** を選び、**決定** を押す

**4 ■垂直の位置／サイズを調整するとき**

- ① **▲▼** で **垂直位置／サイズ** を選び、**決定** を押す
- ② 画面を見ながら操作する
  - **フル** のとき(1080i時のみ)  
**◀▶** で上部を調整する。(2段階)
  - **ジャスト** または **ズーム** のとき
    - (1) **◀▶** で上下幅を調整する。  
(ジャスト:3段階／ズーム:15段階)
    - (2) **▲▼** で上下位置を調整する。
  - 標準に戻すには、**決定** を押す。

**■水平のサイズを調整するとき**

**▲▼** で **水平表示領域** を選び、画面を見ながら、**◀▶** で **標準** または **小** を選ぶ

**お知らせ**

- 映像信号の種類
 

ハイビジョン以外	480i, 480p
ハイビジョン	720p, 1080i, 1080p
- 画面モードは放送・入力(ビデオ1・ビデオ2・HDMI)ごとに、それぞれ480i, 480pの信号別に記憶されます。
- ID-1検出やED2検出が働いたときなど、映像の入力信号に含まれた画面サイズ情報に従って自動拡大される場合があります。(☞ 40ページ)
- 画面モードと著作権に関するご注意(☞ 74ページ ③)
- セルフワイド・サイドカットセルフワイドについてのご注意(☞ 74ページ ④)
- **[垂直の位置／サイズ]**
  - 画面モードが **セルフワイド** のときに調整すると **セルフワイド** が解除されます。
  - サイドカット時の **ジャスト** **ズーム** でも同様に調整できます。
  - **HD表示領域** が **フルサイズ** に設定されているときは、調整できません。
- **[水平のサイズ]**
  - サイドカット時の **フル** **ジャスト** **ズーム** **ノーマル** でも同様に調整できます。
  - **フル** のときでも720p, 1080i, 1080p時は調整できません。

# 画面の設定

(終わったら  [元の画面]を押す)

1 メニューを押す

2 で  
[設定する] を選び、  
決定を押す

3 で  
[画面の設定] を選び、  
決定を押す

4 で  
項目を選び、  
で設定する

- [標準に戻す] を選び、決定を押すと、表示中の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

画面の設定 1/3	
標準に戻す	
垂直位置/サイズ	
水平表示領域	[標準] 小
HD表示領域	[標準] フルサイズ
セルフワイド	ノーマル ジャスト
ID-1検出	オフ オン
ED2検出	オフ オン



画面の設定 2/3	
標準に戻す	
3次元Y/C分離	オフ オン
480p色マトリックス	1 2
サイドカット固定	オフ オン



画面の設定 3/3 地上デジタル	
標準に戻す	
デジタルシネマリアリティ	オフ オン

放送および  
外部入力の  
略称を表示

項目	設定([ ]) : 工場出荷時	内容・注意
垂直位置/サイズ	—	画面のサイズを細かく調整する。(☞ 39ページ)
1/3	水平表示領域	[標準] / 小 ハイビジョン映像以外で、両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を調整する。(☞ 39ページ)
	HD表示領域	[標準] / フルサイズ 720p、1080iまたは1080pの映像で、周囲にノイズ状のものが見えるとき、画面の表示範囲を調整する。 ● [フルサイズ] のときは、[垂直位置/サイズ] は調整できません。
	セルフワイド	ノーマル / [ジャスト] ノーマル : 画面モードをセルフワイドにしているときも、4:3 映像をオリジナルのまま見る ジャスト : 4:3映像を自動で拡大する ● 1080p、1080iや720p信号のときは働きません。
	ID-1検出	オフ / [オン] ビデオなどの映像信号にID-1(画面サイズの識別信号)があるとき、画面サイズを自動で拡大する。 ● 「ID-1検出」が働いたとき、画面に「フル」または「ワイド」と表示します。
	ED2検出	オフ / [オン] ワイドクリアビジョンのとき、画面サイズを自動で拡大する。 ● 「ED2検出」が働いたとき、画面に「ワイド」と表示します。 ● 画面モードを変えたときは働きません。
	3次元 Y/C分離	オフ / [オン] オン : ビデオ入力時の映像で、虹模様やつぶ状のノイズを低減させる オフ : ビデオなどの映像が不自然なとき ● 地上デジタル放送やD端子・HDMI入力時は設定できません。
2/3	480p色マトリックス	[1] / 2 480pで出力する機器をD端子に接続したとき、機器に合わせて設定する。 [1] : NTSC(SD)方式(通常) / [2] : HD方式 ● 480p信号の場合のみ設定できます。
	サイドカット固定	[オフ] / オン ハイビジョン映像のとき、チャンネルを切り換えるとサイドカット状態を保持する。 ● 映像のまわりに黒帯部分がないときも、両端が切り取られるのでご注意ください。
3/3	デジタルシネマ リアリティ	オフ / [オン] オン : 毎秒24コマで撮影された映画の映像を、忠実に再現する オフ : 映像が不自然なとき ● 480i信号または1080i信号のとき設定できます。 ● 地上デジタル放送・地上アナログ放送・ビデオ1/D端子・ビデオ入力2・HDMI・SDメモリーカードビデオ再生・アクトビラごとに記憶されます。

画面の設定

# システム設定

(終わったら [元の画面] を押す)

1 メニューを押す

2 で  
[設定する] を選び、  
決定を押す

3 で  
[システム設定] を選び、  
決定を押す

4 で項目を選び、決定を押す

※1 [制限項目設定]を選んだときは暗証番号を入力してください。(初めて入力するときは2回入力する)

※2 [選局対象] [タイトル表示]は手順4の操作は必要ありません。手順5へ進んでください。

5 で  
項目を選び、  
で設定する

システム設定	
字幕の設定	[オフ]
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
タイトル表示	[オフ] [オン]
表示の設定	
録画・視聴設定	

項目		設定([ ]) : 工場出荷時	内容・注意
字幕の設定	字幕	[オフ]／オン	地上デジタル放送で字幕や文字スーパーがある番組を見るとき、表示の有無や言語を選ぶ。 ●番組によっては設定に関係なく表示される場合があります。 ●本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)はご覧いただけません。
	字幕言語	[日本語]／英語	
	文字スーパー	[オフ]／オン	
	文字スーパー言語	[日本語]／英語	
制限項目設定 <sup>※1</sup>	ブラウザ制限	すべて制限／アドレス入力制限／[無制限]	表示されるホームページを制限する。(☞ 59ページ)
	暗証番号変更		暗証番号を変更する。 ①手順4の後、[暗証番号変更]を選び、決定を押す。 ②画面の指示に従い、1～10で、新しい暗証番号を2回入力する。 ●約10秒間操作しないと、①の画面に戻ります。 ●暗証番号は必ずメモしてください。
	暗証番号削除		暗証番号を取り消す。 ①手順4の後、[暗証番号削除]を選び、決定を押す。 ②[はい]を選び、決定を押す。
文字入力設定	入力方法	リモコンボタン／[画面キーボード]	文字の入力方法を選ぶ。(☞ 72ページ)
	変換方式	[通常方式]／予測方式	文字の変換方式を選ぶ。(☞ 72ページ)
選局対象 <sup>※2</sup>		設定チャンネル／テレビ／[すべて]	で、順送りできるチャンネルの範囲(種類)を選ぶ。
タイトル表示 <sup>※2</sup>		オフ／[オン]	: チャンネルを切り換えたとき、番組タイトル(☞ 26ページ)などを表示する : チャンネル番号のみ表示する ●にしても、[画面表示]を押したときは、タイトル表示します。
表示の設定	アニメーション	オフ／[オン]	動きのあるメニュー表示にする。
録画・視聴設定	探して毎回予約	オフ／[オン]	★探して毎回予約する(☞ 22ページ)の自動検索を、一時的に止めるとき、[オフ]にする。

# 設置設定を やり直す かんたん設置設定

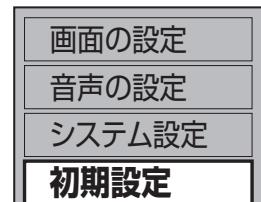
こんなときには… ●引っ越しなどでテレビ放送の受信地区が変わったとき、受信状況が変わったときなどに必要な設定をやり直します。

画面に従って順に設定する

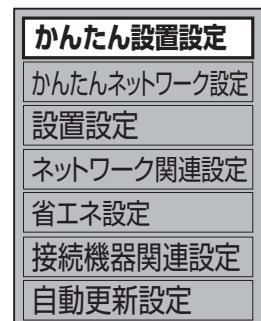
1 メニューを押す



2 ▲ ▼ で  
設定するを選び、決定を押す



3 ▲ ▼ で  
初期設定を選び、決定を押す



4 ▲ ▼ で  
かんたん設置設定を選び、  
決定を3秒以上押す

初期設定画面

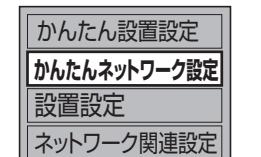
5 画面の指示に従って操作する

■お買い上げ時の状態からやり直すとき

- ①[かんたん設置設定]の市外局番入力で「0000」と入力し、決定を押す。
- ②確認画面で◀▶を押して[はい]を選び、決定を押す。
- ③本体の電源ボタンで「切」にし、再度「入」にする。

ネットワークの設定をやり直すとき

上記の手順4で[かんたんネットワーク設定]を選び、  
決定を3秒以上押して画面の指示に従って操作する。

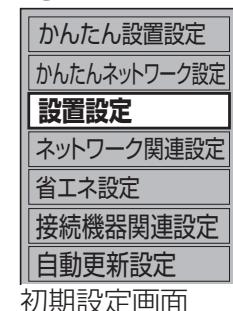


個別にやり直すとき

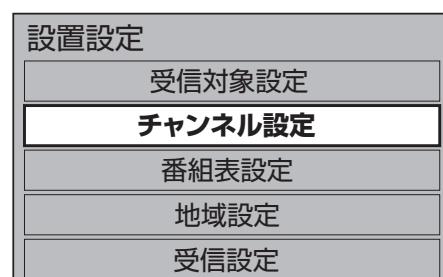
■チャンネル修正

[かんたん設置設定]でうまくできなかったときや、リモコンの数字ボタンへの割り当てなどを、お好みで変えたいときに行います。

44ページの手順4  
で[設置設定]を選び、  
決定を3秒以上押す



チャンネル設定を選び、  
決定を押す

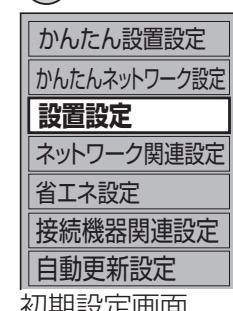


- 地上アナログ放送のチャンネル修正 (☞ 46ページ)
- 地上デジタル放送のチャンネル修正\* (☞ 48ページ)

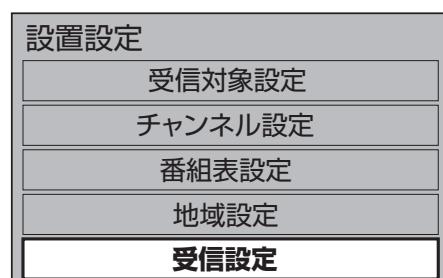
■受信設定(個別アンテナ使用時) (☞ 50ページ)

アンテナの向きを調整しながら、放送局ごとにアンテナレベル(受信する電波の質)を確認できます。

44ページの手順4  
で[設置設定]を選び、  
決定を3秒以上押す



受信設定を選び、  
決定を押す



■アッテネーター

放送の電波が強すぎると、弱めて安定させます。(☞ 50ページ)

■上記以外の項目

「設置設定」をご覧ください。(☞ 52ページ)

※新しい放送局が開局したときなど、地上デジタル放送の受信状況が変化したときは、再スキャンを行ってください。(☞ 49ページ)

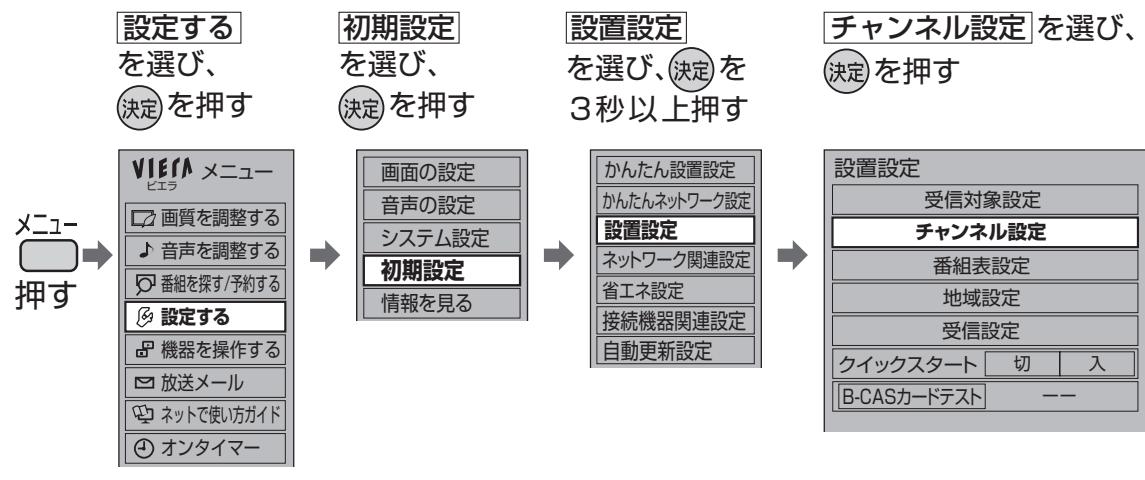
お知らせ

- 地上アナログ放送のチャンネル一覧表・放送局コード一覧表、地上デジタル放送のチャンネル一覧表・Gガイド地域一覧表は、以下のホームページでご覧になれます。(2009年12月現在)  
<http://panasonic.jp/support/tv/manual/index.html>を開く。
- テレビお客様サポートの「取扱説明書一覧」→『ご利用の条件』に「▶同意する」→品番選択の「TH-〇〇〇」→取扱説明書の「TH-〇〇〇(放送チャンネルなどの一覧表)」を選ぶ

# 設置設定を やり直す チャンネル修正

## (地上アナログ放送)

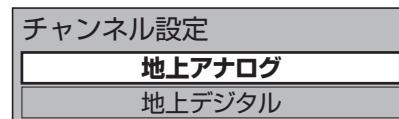
まず、チャンネル設定画面を表示させる



### 地上アナログ放送のチャンネル設定(オート)

受信できる局を自動で探します。

- ①チャンネル設定画面から  
▲▼で「地上アナログ」を選び、(決定)を押す



- ②◀▶で「オート」を選び、(決定)を押す  
●自動的に設定し直します。  
(数分程度、映像が乱れます)



- ③▲▼でチャンネルを選び、  
内容を確認する



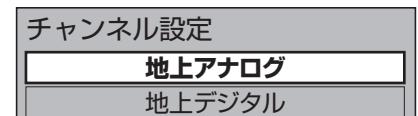
- ④放送局名を設定する (☞ 次ページ手順④、⑤)

- ⑤戻る  
(戻る)を押して終了する

(終わったら [元の画面] を押す)

### 地上アナログ放送のチャンネル設定(マニュアル)

- ①チャンネル設定画面から  
▲▼で「地上アナログ」を選び、(決定)を押す



- ②◀▶で「マニュアル」を選び、(決定)を押す



- ③▲▼で修正したい行(リモコンの数字ボタン)  
を選ぶ

#### ■行ごと入れ換えるとき

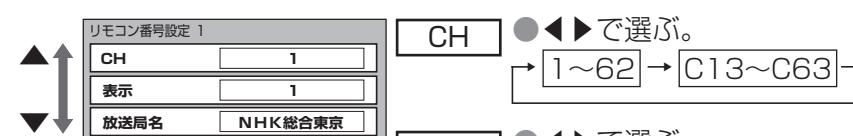
- 1 手順②の操作後、(緑)を押す。
- 2 ▲▼で入れ換えた行を選び、(決定)を押す。
- 3 ▲▼で入れ換え先の行を選び、(決定)を押す。
- 4 戻る(戻る)を押す。

#### ■映りが悪いとき(微調整)

- 1 手順②の操作後、▲▼でチャンネルを選び、(メニュー)を3秒以上押す。
- 2 ◀▶で見やすくなるように調整する。(10秒間操作しないと、元の画面に戻る)
- 3 戻る(戻る)を押す。

- ④(決定)を押す

- ⑤▲▼で項目を選び、◀▶でそれぞれ修正する



●◀▶で選ぶ。  
→ 1~62 → C13~C63

CH

●◀▶で選ぶ。

→ スキップ0(飛び越し) → 1~99 → C13~C63

表示

●◀▶で放送局を選ぶ。

→ 表示なし ← BS1~BS15 ← VTR1~VTR9 ← VTR

放送局名

●決定を押して入力モードにし、放送局コードを入力しても選ぶことができます。

(一覧表は以下のホームページでご覧になります。  
<http://panasonic.jp/support/tv/manual/index.html>)

(☞ 45ページ「お知らせ」)

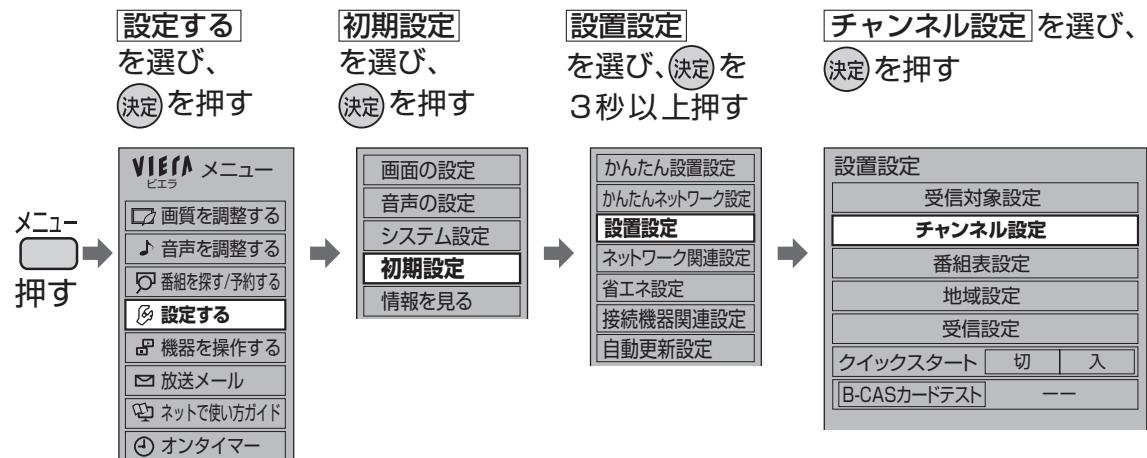
- ⑥戻る  
(戻る)を押して終了する

(終わったら [元の画面] を押す)

# 設置設定を やり直す チャンネル修正

## (地上デジタル放送)

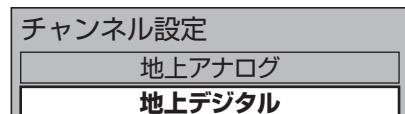
まず、チャンネル設定画面を表示させる



### 地上デジタル放送のチャンネル設定(初期スキャン)

受信地域が変わったときや新しく地上デジタル放送を見たいときに、改めて自動でチャンネル設定します。

①チャンネル設定画面から  
▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す



②◀▶で「初期スキャン」を選び、決定を押す



③◀▶でお住まいの地域を選び、決定を押す



④◀▶で「UHF」または「全帯域」を選び、  
決定を押す

- 通常は「UHF」を選んでください。
- 「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
- 今までの設定はすべてリセットされ、自動的に設定し直します。
- 10分程度かかり、映像が乱れることがあります。

⑤▲▼で内容を確認する

- 修正するときは  
(☞ 次ページ「マニュアル」手順③、④)

⑥戻る (戻る)を押して終了する

(終わったら [元の画面] を押す)

### 地上デジタル放送のチャンネル設定(再スキャン)

新しい放送局が開局したときなど、地上デジタル放送の受信状況が変わったときに、受信できる局を自動で追加します。

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す



②◀▶で「再スキャン」を選び、決定を押す

- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。
- 10分程度かかり、映像が乱れることがあります。

③▲▼で内容を確認する

- 修正するときは(☞ 下記「マニュアル」手順③、④)

地上デジタルチャンネル設定／アンテナレベル確認				
リモコン	CH	チャンネル名	種類	アンテナレベル
1	011	NHK総合	テレビ	76 高
2	021	NHK教育	テレビ	74 高
3	---	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ	77 高

④戻る (戻る)を押して終了する

(終わったら [元の画面] を押す)

### 地上デジタル放送のチャンネル設定(マニュアル)

①チャンネル設定画面から▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す



②◀▶で「マニュアル」を選び、決定を押す

地上デジタルチャンネル設定				
リモコン	CH	チャンネル名	種類	アンテナレベル
1	011	NHK総合	テレビ	76 高
2	021	NHK教育	テレビ	74 高
3	---	---	---	---

④◀▶で「CH」のチャンネル番号を変える



⑤戻る (戻る)を押して終了する

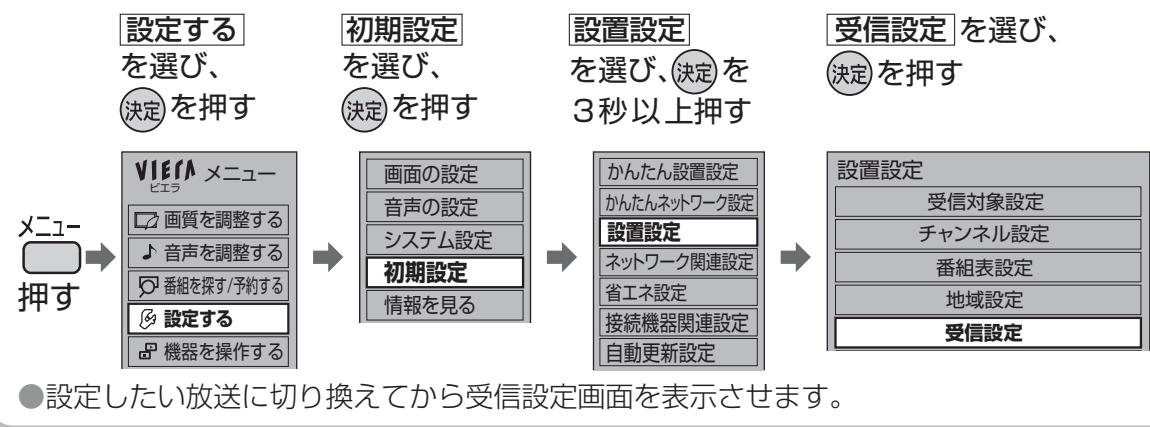
(終わったら [元の画面] を押す)

#### ■行ごと入れ換えるとき

- 手順②の操作後、戻る (緑)を押す。
- ▲▼で入れ換えたい行を選び、決定を押す。
- ▲▼で入れ換え先の行を選び、決定を押す。
- 戻る (戻る)を押す。

# 設置設定を やり直す 受信設定(地上デジタル放送／地上アナログ放送)

## まず、受信設定画面を表示させる



- 設定したい放送に切り換えてから受信設定画面を表示させます。

## 地上デジタル放送／地上アナログ放送の受信設定

アンテネーターを設定したり、アンテナレベルが最大になるように調整したりします。

- ①受信設定画面で「地上」の表示を確認し、**決定**を押す



- ②必要であれば「アンテネーター」を設定する

▲▼で「アンテネーター」を選び、▶で「オン」を選ぶ

●アンテネーターについて(☞45ページ)

### ■地上デジタル放送の場合

手順③以降に進んでください。

- ③アンテナレベルを確認する

●地上アナログ放送選局中に表示しても

アンテナのレベルは表示されません。



- ④▲▼で「物理チャンネル選択」を選び、**決定**を押す

- ⑤**1**～**10**で物理チャンネルを入力し、**決定**を押す

●間違えたときは**黄**(黄)を押す。

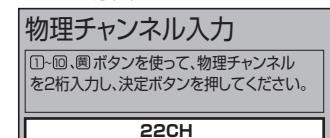
●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。

例えば、[全帯域](☞48ページ手順④)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、

**緑**(緑)**2****10**と入力します。

(C20の「C」は、リモコンの**緑**(緑)で入力／削除できます。)

例受信帯域選択が「UHF」の場合



入力した物理チャンネルの  
アンテナレベルを表示

- ⑥アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

(終わったら **元の画面** [元の画面] を押す)

## 地上アナログ放送

### ■アンテナレベルについて

- アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
- アンテナのレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおおすすめします。
- 現在受信中の地上デジタル放送のアンテナレベルは、**⑤**(サブメニュー)を押して**アンテナレベル**を選んでも確認できます。さらに**決定**を押すと、受信状況の一覧を確認できます。

### ■物理チャンネルについて

- 地上デジタル放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13~62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

### ■3桁チャンネル番号

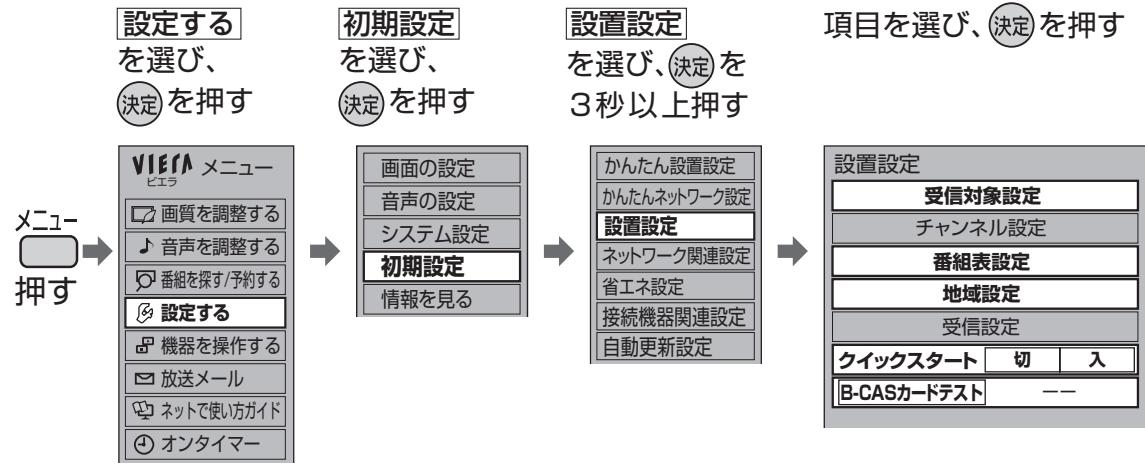
- デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」「102」「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

### 〔お知らせ〕

- アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

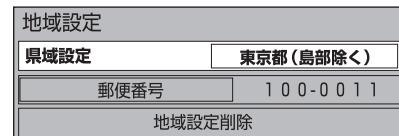
# 設置設定

## まず、設置設定画面を表示させる

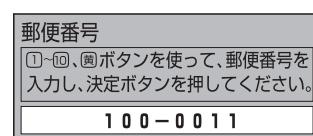
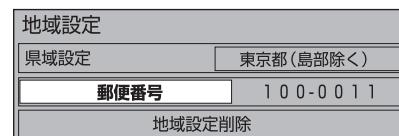


## データ放送の受信地域を変更する(地域設定)

- ① 設置設定画面から▲▼で  
[地域設定] を選び、(決定) を押す
- ② ▲▼で [県域設定] を選び、  
◀▶でお住まいの地域を選ぶ
  - 伊豆、小笠原諸島地域は「東京都島部」、  
南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」を選ぶ。
- ③ ▲▼で [郵便番号] を選び、(決定) を押す



- ④ 1 ~ 10 で郵便番号を入力し、(決定) を押す
  - 間違えたとき (黄) (黄) を押す。
- ⑤ ◀▶で [はい] を選び、(決定) を押す



### ■ 県域設定と郵便番号を削除するとき

- (1) 上記手順②で [地域設定削除] を選び、(決定) を押す。
- (2) ◀▶で [はい] を選び、(決定) を押す。

(終わったら [元の画面] を押す)

## 地域に合わせた番組表を表示する(番組表設定)

番組表を使うための設定です。

- ① 設置設定画面から▲▼で [番組表設定] を選び、(決定) を押す

- ② ▲▼で [Gガイド地域設定] を選び、  
◀▶でお住まいの地域を選ぶ

- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。(☞ 44ページ)

### ■ 番組表が受信できるか確認するとき

上記手順②で [Gガイド受信確認] を選び、(決定) を押す。

- 受信可能であれば、スケジュールを表示。
- 結果の表示に最大6分かかります。
- 「受信できません」と表示されたときは、上記設定とアンテナ接続を確認してください。

### ■ インターネットを利用して最新の番組データを取得するとき

上記手順②で [通信によるGガイド受信] を選び、(決定) を押す。

- インターネットを利用して自動的に番組データを取得するときは、[オン]にしてください。
- インターネット(アクトビラ)の画面に切り換える必要はありません。

元の画面  
(終わったら [元の画面] を押す)

## その他の設置設定

### ■ 受信対象設定

地上アナログ放送を見ることがないようにします。

- ① 設置設定画面から▲▼で [受信対象設定] を選び、(決定) を押す

- ② ◀▶で [使わない] を選ぶ

- 設定すると [放送切換] (放送切換) を押しても、地上アナログ放送に切り換わりません。
- 設定にかかわらず、本体の「放送／入力切換」ボタンでは、地上アナログ放送に切り換えることができます。

### ■ クイックスタート

リモコンで電源「切」のとき、出画時間を早くします。

- 設置設定画面から▲▼で [クイックスタート] を選び、◀▶で [入] を選ぶ

- 1日以上本機を使用しなかったときは、設定していても通常の出画時間になります。

### ■ B-CASカードテスト

B-CASカードの動作を確認します。B-CASカードを挿入して、3秒以上たってから行ってください。

- 設置設定画面から▲▼で [B-CASカードテスト] を選び、(決定) を押す

- テスト結果を表示。

- 「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。(☞ 17ページ)

### お知らせ

- [地域設定] と [番組表設定] は、「かんたん設置設定」(☞ 44ページ)を行うと、自動的に設定されます。変更が必要なときのみ設定してください。
- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

# 外部機器の接続

## ビエラリンク(HDMI)対応機器

接続する機器	ケーブル	接続する端子	参照
ディーガ	HDMIケーブル	HDMI	接続ガイド 1
CATVデジタルSTB			
デジタルビデオカメラ デジタルカメラ	HDMIミニケーブル	HDMI	接続ガイド 2
プレーヤー	HDMIケーブル	HDMI	接続ガイド 3
パソコン	HDMIケーブル	HDMI	接続ガイド 4

### ■接続後の設定 (☞ 56ページ)

- 必ず、「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」にしてください。
- ビエラリンク(HDMI)対応機器を最初に接続したときは、**入力切換**(入力切換)を押して、HDMI入力に切り換えてください。
- 機器の操作をしたときに、本機の電源を「入」にするには**電源オン運動**を「する」してください。

### ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しないときは

接続した機器を取り換えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。

HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認のうえ、下記の操作をしてください。

- ①接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す
- ②**入力切換**(入力切換)を押して、HDMI入力の映像を確認する
- ③本機のリモコンで機器を操作してみる (☞ 31ページ)

### お知らせ

- HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。
- HDMIケーブルは当社製を推奨します。HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

## ビエラリンク(HDMI)非対応機器

接続する機器	ケーブル	接続する端子	注意事項	参照
D端子付き	D端子映像コード ステレオ音声コード	D4映像入力 ビデオ入力1		
D端子なし	S映像コード 映像/音声コード	S2映像入力 ビデオ入力2	●機器にS映像端子がないときは、映像コードを接続してください。	接続ガイド 5
HDMI対応	HDMIケーブル	HDMI	●DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、ビデオ入力2の音声入力端子にステレオ音声コードを接続し、 <b>[HDMI音声入力設定]</b> を行ってください。 (☞ 56ページ)	
ビデオカメラ	S映像コード	S2映像入力		
デジタルカメラ	映像/音声コード	ビデオ入力2	●専用ケーブルが必要な場合があります。	接続ガイド 6

### ■接続後の設定 (☞ 56ページ)

### お知らせ

- ビデオ入力端子を同時に接続したときの優先順位は、以下の順となります。  
ビデオ入力1 : ①D4映像入力 ②映像入力  
ビデオ入力2 : ①S2映像入力 ②映像入力
- ビデオ入力端子(ビデオ入力1~2)について (☞ 75ページ図)
- HDMI端子について (☞ 75ページ図)

# 外部機器の設定

(終わったら [元の画面] を押す)

1 メニューを押す

2 ▲▼で  
[設定する] を選び、  
決定を押す

3 ▲▼で  
[初期設定] を選び、  
決定を押す

4 ▲▼で  
[接続機器関連設定]  
を選び、決定を押す

5 ▲▼で項目を  
選び、決定を押す  
※[入力自動スキップ] [HDMIスキップ] は  
手順5の操作は必要ありません。

6 ▲▼で  
項目を選び、  
□△で設定する

接続機器関連設定 1/2			
ビエラリンク(HDMI)設定	[ ]	オフ	オン
HDMI RGBレンジ設定	[ ]	オフ	オン
HDMI音声入力設定	[ ]	オフ	オン
ビデオ入力表示書換	[ ]	オフ	オン



接続機器関連設定 2/2			
[入力自動スキップ]	[ ]	オフ	オン
[HDMIスキップ]	[ ]	オフ	オン

項目	設定([ ]) : 工場出荷時	内容・注意
ビエラリンク(HDMI) 設定	ビエラリンク(HDMI)制御	[する]/しない ビエラリンク(HDMI)を使うとき、必ず[する]を選ぶ。 ●正しく動作しないときは(☞ 54ページ)
	電源オン連動	する/[しない] ディーガなどを操作したとき、本機の電源を「入」にする。(注意点☞ 75ページ ⑨)
	電源オフ連動	[する]/しない 本機の電源をリモコンで「切」にしたとき、接続機器の電源も「切」にする。 ●録画中など、状態によっては「切」にならない場合があります。
	ECOスタンバイ	する/[しない] 本機の電源をリモコンで「切」にしたとき、接続機器の消費電力を最小にする。 (ビエラリンク(HDMI) Ver.4以上の対応機器のみ有効) ●エコナビ(☞ 34ページ)を[オン]にすると自動的に[する]になります。
	こまめにオフ	[しない]/する(表示あり)/ する(表示なし) 使っていないビエラリンク(HDMI)接続機器を自動で「切」にする。 (ビエラリンクのバージョンについて☞ 75ページ ④) ●[する(表示あり)]を選ぶと、機能が働いたときに画面でお知らせます。 ●エコナビ(☞ 34ページ)を[オン]にすると自動的に[する(表示あり)]になります。
	ケーブルテレビ 電源オン連動	する/[しない] 本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にする。 ●ケーブルテレビを主にお使いの場合におすすめです。
	ディーガの操作	[通常]/拡大 本機のリモコンでディーガを操作するとき、使えるボタンを選ぶ。 通常: ▲▼◀▶ [決定]、青(青)、赤(赤)、緑(緑)、黄(黄)、サブメニュー、戻る(戻る) 拡大: 上記の他に、1～12#、アクビラ(アクビラ)、番組表、データ、音声切換、放送切換、データ(データ)
	テスト(ディーガ電源オン)	ディーガの電源「入」や「切」を確認する。(手順5の後、[テスト]を選び、[決定]を押すと動作します)
	テスト(ディーガ電源オフ)	●動作しない場合は、接続をご確認ください。
	バージョン	(自動で表示) ビエラリンク(HDMI)設定画面に、本機のビエラリンクのバージョン情報を表示する。
HDMI RGB レンジ設定	HDMI	スタンダード/エンハンス/ [オート] [スタンダード]: 標準的な出力映像を表示するとき / [エンハンス]: 映像の黒い部分がつぶれて見づらいとき / [オート]: HDMIの識別情報により上記の設定を自動的に切り替えます。
HDMI 音声入力設定	HDMI 音声入力設定	[HDMI]/アナログ HDMIやDVI対応機器を接続し、アナログ音声を使うとき、[アナログ]を選ぶ。 (接続のしかたは☞ 接続ガイド ⑤)
ビデオ入力 表示書換	ビデオ1/D端子	(元の表示)/DVD1/DVD2/ ブルーレイ/ゲーム/CATV/ チューナー/VTR/ディスク/ 表示なし ●入力切換 [ ] (入力切換)を押したときの表示を、接続した機器に合わせて変更する。
	ビデオ2	●接続ケーブル類がしっかり差し込まれていないと、入力切換が正常に動作しません。
	HDMI	●ビデオ入力端子について(☞ 75ページ ⑤)
2/2	入力自動スキップ*	[オフ]/オン ●入力切換 [ ] (入力切換)を押したとき、接続していない入力を飛ばす。
	HDMIスキップ*	[オフ]/オン ●入力切換 [ ] (入力切換)を押したとき、HDMI入力を飛ばす。

# インターネットを使う(アクトビラ)

- 接続はお済みですか?(☞接続ガイド 7)
- かんたんネットワーク設定はお済みですか?(☞44ページ)

## アクトビラの基本操作

### 1 アクトビラ を押す

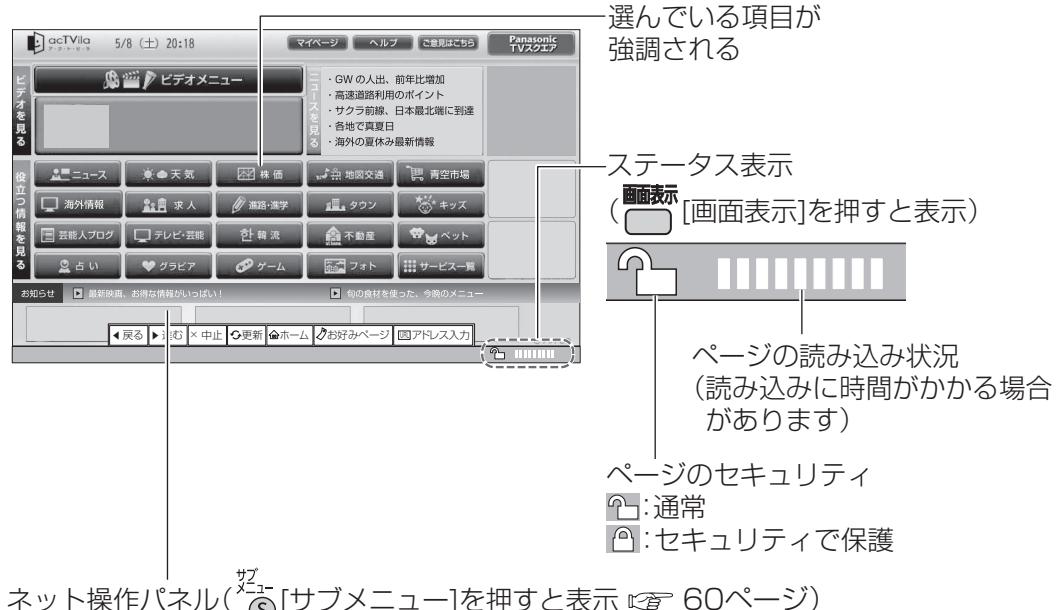
- ポータルサイトを表示。

(イメージ例)



### 2 で 見たい項目を選び、 を押す

- この操作を繰り返し、見たい情報のページへ。



- ポータルサイトに戻ると  (アクトビラ)を押す。

- 終了するとき  (元の画面)または  を押す。  
(テレビ画面に戻る。)

### ■初めて使うときは

アクトビラ  を押すと端末情報が送信されます。アクトビラのご案内画面の指示に従ってください。

- 長期間ポータルサイトを表示しなかったときも、ご案内画面が表示されることがあります。
- 端末情報は、郵便番号(かんたん設置設定で登録)や端末の識別ID(本機に組み込まれた番号)が含まれます。

### ■動画コンテンツについて

- 有料サービスの場合があります。
- ご利用環境・通信速度などにより、映像が乱れたり途切れる場合があります。
- 購入履歴など個人情報の削除は「個人情報リセット」(☞78ページ)

### ■ページの音声再生について(音声コンテンツがある場合)

- モノラルで再生されます。動画コンテンツは、コンテンツの音声形式に従って再生されます。
- 再生できる音声形式は(☞89ページ「ブラウザ仕様」)

### ■個人情報について

- クレジットカードの番号や氏名などを入力するときは、ページの提供者が信用できるか十分注意してください。
- 登録した情報は、ホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合は、登録時の規約などに従って、必ず消去してください。

## インターネットの閲覧制限機能について

本機には、インターネットを見る際に、お子様などに見せたくないホームページやブログなどを見ることを制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおおすすめします。この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

### ■表示させるホームページを制限したいとき(パスワードロック機能)

- ①  (メニュー)を押す
- ②  [設定する] を選び、 を押す
- ③  [システム設定] を選び、 を押す
- ④  [制限項目設定] を選び、 を押す
- ⑤ 暗証番号を入力する (☞42ページ)
- ⑥  [ブラウザ制限] を選び、 で下記の制限内容を選ぶ

すべて制限 インターネットの利用に暗証番号の入力が必要。

アドレス入力制限 アドレスの入力に暗証番号の入力が必要。

無制限 接続制限なし。(暗証番号の入力が不要)

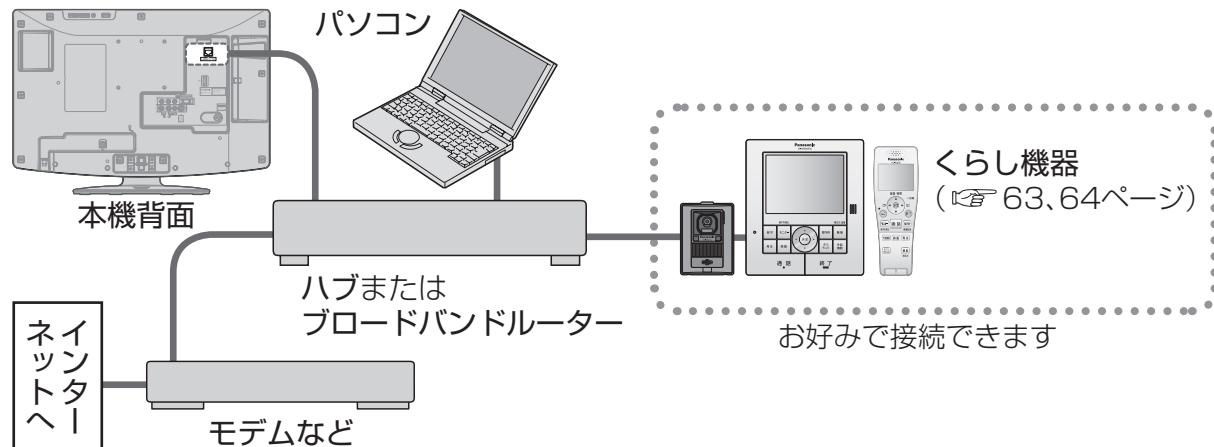
- ⑦  (元の画面)を押して、テレビ画面に戻す

●設定内容は、一度アクトビラを終了しないと反映されません。



# ネットワーク機器の接続・設定

## アクトビラ(インターネット)



- 接続のしかた(☞接続ガイド 7)

### 接続後の設定

#### ■かんたんネットワーク設定

- 44ページの手順4で「かんたんネットワーク設定」を選び、**決定**を3秒以上押して画面の指示に従って操作する。
- 個別に設定するとき: ネットワーク設定(☞66ページ)

#### お知らせ

- 光ファイバー(FTTH)、CATVなどのブロードバンド環境が必要です。プロバイダーや回線業者と別途ご契約(有料)していただく場合があります。詳しくは、本機をお買い上げの販売店にご相談ください。
- プロバイダーや回線業者、モ뎀、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- 無線LANを使いの場合は、無線LAN機器の取扱説明書に従って、適切なセキュリティ設定を行ってください。
- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN端子に接続しないでください。故障の原因となります。
- ハブまたはブロードバンドルーターは、10BASE-T、100BASE-TXに対応のものをご使用ください。
- 100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- アクトビラの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー(FTTH)でのブロードバンド環境が必要です。
- 100BASE-TX対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
- PLCや無線LANを使わずにLANケーブルでのご使用をおすすめします。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。
- パソコンなどの設定が必要な場合があります。
- 本機に接続したDHCPでのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。
- 本機をご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約3分間)再度試してください。
- SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても使えません。
- 本機のMACアドレスの確認は(☞66ページ)

## くらし機器

接続する機器	特長	参照
当社製 テレビドアホン	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機に接続すると、呼び出し時に通知や画像をテレビ画面に表示して、来客を確認できます。</li> </ul>	接続ガイド 7
当社製 センサーハンディ	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルビデオカメラなどにセンサーを搭載し、反応したときに撮影します。</li> <li>本機に接続すると、テレビ画面に画像を表示して、屋外や離れた部屋の様子を確認できます。</li> </ul>	
当社製 ドアホン用 PLCアダプター	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機とテレビドアホンをPLCアダプターを利用して接続すると、テレビドアホンからの画像をテレビ画面に表示します。</li> <li>PLCとは、既存の電力線(屋内電気配線)を利用して、データ通信を行う新しい技術です。</li> <li>電力線の使用状態によっては、使用できないまたは、通信が不安定なコンセントがあります。</li> </ul>	
パナソニック 株式会社 電工 ネットアダプタ (玄関番用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機に接続すると、呼び出し時に通知や画像をテレビ画面に表示して、来客を確認できます。</li> </ul>	
ライフィニティ システム (くらし安心ホームパネル／ 宅内コントロールアダプタ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ライフィニティ」とは、住戸内の各設備機器をLANで接続することで実現する、安心・便利なくらしの形です。</li> </ul>	

### 接続後の設定

#### ■かんたんネットワーク設定

- 44ページの手順4で「かんたんネットワーク設定」を選び、**決定**を3秒以上押して画面の指示に従って操作する。(62ページでアクトビラとくらし機器を同時に接続し、すでに設定している場合、本設定は必要ありません。)
- 個別に設定するとき: くらし機器を有効にする(☞68ページ)  
ビエラリンクメニューに表示する(☞68ページ)

#### ■くらし機器映像の自動表示 (☞68ページ)

呼び出し時に、自動で画像を表示したいとき。

#### ■通知時の表示サイズ (☞68ページ)

呼び出し時の画像の表示サイズを選びたいとき。

#### ■通知表示設定 (☞68ページ)

ドアホン来客時やセンサーハンディ検知時に、通知を受けたいとき。

# くらし機器を使う

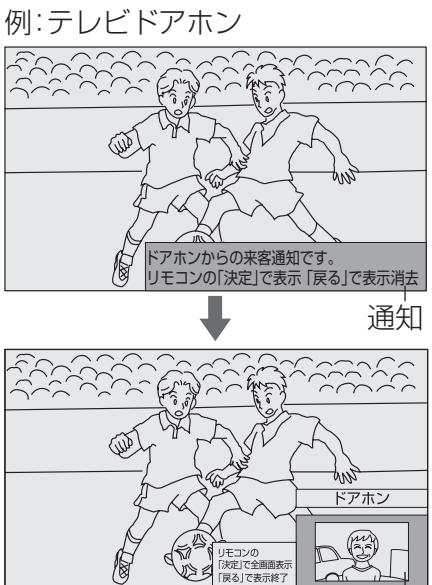
- 接続はお済みですか?(☞接続ガイド7)
- かんたんネットワーク設定はお済みですか?(☞44ページ)

## くらし機器からの通知を受ける

テレビドアホンなどからの通知が表示されたら

**決定**を押す

- くらし機器映像の自動表示を[する]に設定していると、自動的に画像を表示します。(☞68ページ)

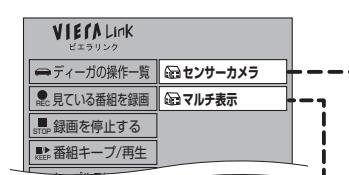


確認したら**戻る**を押す

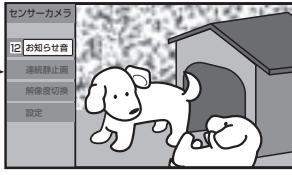
- (戻る)を押さなかったときは、最大3分以内に表示が消えます。

## くらし機器の画像を見る

1 **ビエラリンク**を押す



例:センサーcameraの場合



2 **△ □ ▢ ▣**でくらし機器を選び、**(決定)**を押す



- マルチ表示は、くらし機器一覧(ビエラリンク設定)画面(☞68ページ)で[マルチ表示]が可になっている機器のみです。
- 選択したくらし機器の画像を表示します。
- 以降の操作は、各くらし機器の取扱説明書をご覧ください。

(終わったら **元の画面** (元の画面)を押す)

## くらし機器からの通知や画像について

- 約1秒ごとに更新しながら画像が表示されます。(動画ではありません)  
H.264対応センサーcameraの場合は、全画面表示時に動画と音声が出ます。
- ネットワークの状態や設定によって正常に動作しない場合があります。また、長時間連続で、くらし機器からの映像を再生した場合は、ネットワークの状態などによって途中で動画／画像が止まる場合があります。
- 本機からの応答はできません。
- 画像の表示中は、チャンネルや入力の切り換え、メニュー操作はできません。
- 本機の電源を入れた直後は、通知や画像が表示されないことがあります。  
約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)お待ちください。
- [通知時の表示サイズ]を[全画面]に設定時は、画面全体に拡大して表示されます。(☞68ページ)
- ドアホン側で応答したときは、ドアホンから送られてくる画像が消え、元の画面に戻ります。  
戻る
- 以下の場合、くらし機器の画像を確認した後に○(戻る)を押すと、テレビ画面に戻ります。
  - 番組表表示中 ●アクティビラ使用中
  - SDメモリーカードの動画や画像表示中 ●データ放送表示中

## 対応するくらし機器の品番

機器	品番
当社製テレビドアホン	ワイヤレスモニター付 VL-SWN350KL VL-SWN352KL パーソナルファックス付 VL-SWN355KL
当社製センサーcamera	VL-CM100
当社製 H.264対応センサーcamera	VL-CM210 VL-CM240 VL-CM260
当社製 ドアホン用PLCアダプター	VL-SP880 ●対応するドアホンはアダプターの取扱説明書をご覧ください。 ●ビエラリンクメニューには表示できません。

●上記の品番は2009年12月現在発売中のものです。

## ■パナソニック電工株式会社製

ネットアダプタ (玄関番用)	詳細については <a href="http://panasonic.jp/Lif">http://panasonic.jp/Lif</a> をご覧ください。
ライフィニティ システム (くらし安心ホームパネル/ 宅内コントロールアダプタ)	

# ネットワーク設定

●かんたんネットワーク設定(☞ 44ページ)でうまく接続しないときなど、個別に設定できます。

(終わったら  [元の画面] を押す)

1 メニューを押す

2 で  
設定する を選び、  
決定 を押す

3 で  
初期設定 を選び、  
決定 を押す

4 で  
ネットワーク関連設定  
を選び、決定 を  
3秒以上押す

5 で  
IPアドレス/DNS設定  
またはプロキシサーバー設定  
を選び、決定 を押す

6 で  
項目を選び、  
決定 を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	--
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	--.--.--.--
サブネットマスク	--.--.--.--
ゲートウェイアドレス	--.--.--.--
DNS-IP自動取得	しない
プライマリDNS	--.--.--.--
セカンダリDNS	--.--.--.--
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

項目	設定	内容・注意
IPアドレス/ DNS設定	接続テスト	ネットワークが正しく設定されているか確認する。 OK:ネットワークへの接続が完了／宅内機器使用可:LANケーブルで接続した機器への接続が完了 ●NGと表示されたときは、接続・設定を確認してください。
	IPアドレス自動取得	◀▶で下記項目を選び、決定 を押す。 する:DHCPでのIP自動取得が使えるとき(通常) しない:手動で入力する(☞ 下記)
	IPアドレス	①ルーターの仕様を確認し、IPアドレス(0~255)を画面の指示に従ってそれぞれ入力し、決定 を押す。
	サブネットマスク	●修正するときは、  (黄)で削除してから再入力する。
	ゲートウェイアドレス	②◀▶ではい を選び、決定 を押す。 ③接続テスト を行う。(☞ 上記)
	DNS-IP自動取得	④◀▶で下記項目を選び、決定 を押す。 する:DHCPでの DNS自動取得が使えるとき(通常) しない:手動で入力する(☞ 下記)
	プライマリDNS	⑤プロバイダーから指定されたDNS-IP(0~255)を、画面の指示に従って、 プライマリDNS・セカンダリDNSのそれぞれに入力する。 ●修正するときは、  (黄)で削除してから再入力する。
	セカンダリDNS	⑥◀▶ではい を選び、決定 を押す。 ⑦接続テスト を行う。(☞ 上記)
MACアドレス		MACアドレスを表示する。

プロキシサーバー設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
ホームページアドレス	https://t-navi.tv/
アクティビラ接続テスト	--

項目	設定	内容・注意
プロキシ サーバー設定  <small>通常、一般的 ご家庭では、 設定の必要は ありません</small>	標準に戻す	プロキシサーバー設定を取り消す。(工場出荷時の設定に戻る) ●◀▶ではい を選び、決定 を押す。
	プロキシアドレス	①▼で、プロキシアドレス を選び、決定 を押す。 ②アドレスを入力し、決定 を押す。(☞ 70ページ「文字入力」)
	プロキシポート番号	③はい を選び、決定 を押す。 ④プロキシポート番号 を選び、決定 を押す。 ⑤ポート番号を入力し、決定 を押す。
	ホームページアドレス	⑥はい を選び、決定 を押す。
	アクティビラ接続テスト	アクティビラに接続できるか確認する。 ●正常に接続しない場合は画面上にメッセージが表示されます。(☞ 88ページ)

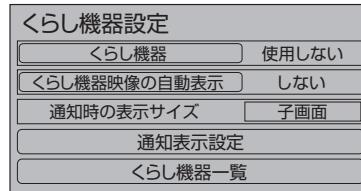
# くらし機器の設定

●かんたんネットワーク設定(☞ 44ページ)でうまく接続しないときなど、個別に設定できます。

元の画面  
(終わったら [元の画面] を押す)

- 1 メニューを押し  
△▽で  
設定する を選び、  
決定を押す
- 2 △▽で  
初期設定 を選び、  
決定を押す
- 3 △▽で  
ネットワーク関連設定  
を選び、決定を  
3秒以上押す
- 4 △▽で  
くらし機器設定  
を選び、決定を押す
- 5 △▽で項目を  
選び、決定を押す
- 6 ▲▼で設定する

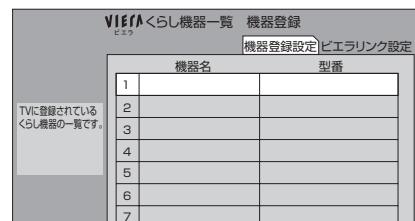
※1 くらし機器が使用するのときに操作できます。  
※2 通知時の表示サイズは手順5の操作は必要ありません。  
手順6へ進んでください。



項目	設定([ ]) : 工場出荷時	内容・注意
くらし機器	[使用しない]/使用する	くらし機器を使うとき、必ず[使用する]を選ぶ。 ([はい]を選び、決定を押すと、[使用しない]→[使用する]が切り換わる)
くらし機器映像の自動表示 <sup>*1</sup>	する/[しない]	する:くらし機器から呼び出し時、画像を自動で表示する。 しない:画像を表示する前にメッセージを表示する。
通知時の表示サイズ <sup>*1 *2</sup>	[子画面]/全画面	呼び出し時の画像の表示サイズを選ぶ。 [子画面]:画面右下に小さく表示する/[全画面]:画面全体に拡大表示する
通知表示設定 <sup>*1</sup>	ドアホン来客通知 センサー検知通知	▲▼で項目を選択 ドアホンで来客時、メッセージを表示する。 センサー検知時、メッセージを表示する。
くらし機器一覧 <sup>*1</sup>		くらし機器の登録・ビエラリンク設定(手順5の後、☞ 下記)

## くらし機器の登録・ビエラリンク設定

### くらし機器一覧画面



#### お知らせ

- 本機の電源を入れた直後は、登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは3分)待ってから操作してください。
- くらし機器の取扱説明書もお読みください。

#### 機器の詳細を見るとき

- ① ▲▼で機器を選び、決定を押す
- ② 項目を選び、決定を押す

接続テスト:機器が使用できるか確認する  
詳細情報表示:機器名・型番を表示する  
機器のページ表示:機器から送られる情報を表示する

#### くらし機器を登録するとき (センサー8台・他の機器4台まで)

登録する機器を登録モードに切り換えた後、約5分以内に下記操作を行ってください。

①くらし機器一覧画面で、緑(緑)を押す

②◀で[はい]を選び、決定を押す

●登録完了すると、機器名と型番を表示します。

●削除するとき 機器を選び、黄(黄)を押す。

#### ビエラリンクメニューに表示させるとき(ビエラリンク設定) (12台まで)

①くらし機器一覧画面で、赤(赤)を押す

②緑(緑)を押し▲▼で機器を選び、決定を押す

●削除するとき ②で▲▼で機器を選び、黄(黄)を押す。

●機器を入れ換えるとき

(1)②で▲▼で機器を選び、決定を押す

(2)▲▼で入れ換える機器を選び、決定を押す



マルチ表示  
(☞ 64ページ)

# 文字を入力する

●文字入力方法には2種類あります。

## リモコンボタン(携帯電話)方法 (工場出荷時)



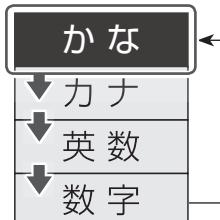
リモコンの数字ボタンを使い、  
携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表 (☞72ページ)

例:「映画」と入力するとき

入力文字を切り  
換える

① 緑 (赤) を押す。



●押すたびに  
切り換わる。

② 決定 (青) を押す。

1 (4回) ▶ 1 (2回) 2 (1回) 10 (1回)

え い か  
えいが  
●同じボタンの文字を  
続けて入力するには、  
▶でカーソルを右へ  
移動させる。

変換するとき  
▲▼を押して  
▲▼で漢字を  
選ぶ。  
決定 (青) を押す。



カーソル

■文節を分けて変換するとき

記号を入力するとき

「きごう」と入力して ▲▼を押し、▲▼で記号を選び、決定 (青) を押す。

■予測方式 のとき (予測方式) / (通常方式) の切り換えは (☞72ページ)

① 1文字入力すると候補を表示。  
② ▼▲で選び、決定 (青) を押す。



● (緑) (赤) を押すと、  
一時的に通常方式の変換に戻る。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、▲▼で変換する。

■文字を追加するとき 追加する位置に ▲▶でカーソルを移動させて、文字を入力する。

■文字を削除するとき 削除する文字の左側に ▲▶でカーソルを移動させて、 (黄) (赤) を押す。

## 画面キーボード方法 (文字入力方法の選択 (☞72ページ))



改行	やあわらやまはなたさかあ
空白	「ゆいをりゆみひにちしきい
キー移動	ようんるよむふぬつすぐう
入力位置移動	!つえ、れぐめねにてせけえ

かな
赤終了
緑文字切換
黄文字クリア
●

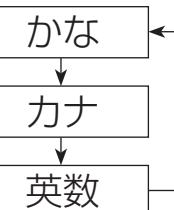
画面上にキーボードを表示して  
◀▶▲▼で文字や項目を選び、  
入力します。

●キーボードを消すときは、  
赤 (赤) を押す。

●キーボードの位置を移動させるときは、  
◀▶▲▼で [キー移動] を選び、[決定] を押す。  
(左下または右上に移動)

入力文字を  
切り換える  
● 緑 (赤) を押す。  
→ 入力する  
① ◀▶▲▼で、キーを  
から選ぶ。

② 決定 (青) を押す。



●押すたびに  
キーを  
切り換わる。

→ 変換するとき  
● 青 (赤) を押す。  
→ 終了する  
● 赤 (赤) を押す。

●キーを  
選ぶ。  
▲▼で漢字を  
選び、  
決定 (青) を押す。

●キーを  
消える。

→ 変換しないとき  
● 赤 (赤) を押す。

■文節を分けて変換するとき

● 青 (青) で変換中に ◀▶で文節を切り換え、▲▼で変換する。 [えいが]

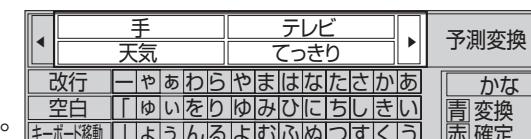
■記号を入力するとき

「きごう」と入力して 青 (青) を押し、▲▼で記号を選び、決定 (青) を押す。

■予測方式 のとき (予測方式) / (通常方式) の切り換えは (☞72ページ)

① 文字を選び、決定 (青) を押すと、  
キーを表示。

② ◀▶▲▼で選び、決定 (青) を押す。



● 青 (青) を  
押すと、一時的に  
通常方式の変換  
に戻る。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、 (青) (青) を押して変換する。

■文字を追加するとき ① キーの [入力位置移動] を選び、[決定] を押す。

② 追加する位置に ◀▶でカーソルを移動させて、[決定] を押す。

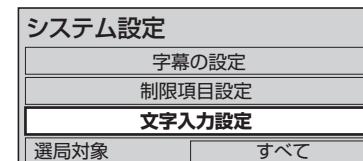
③ 文字を入力する。

■文字を削除するとき 上記「文字を追加するとき」①のあと、削除する文字の左側に ◀▶で  
カーソルを移動させて (黄) (青) を押す。

# 文字を入力する(つづき)

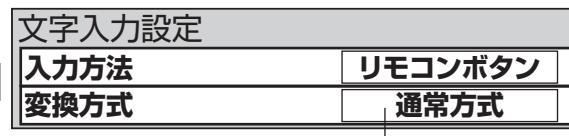
## 文字入力方法や変換方式を選ぶ

- ① メニュー(メニュー)を押す
- ② ▼▲で「設定する」を選び、決定を押す
- ③ ▼▲で「システム設定」を選び、決定を押す
- ④ ▼▲で「文字入力設定」を選び、決定を押す



### ⑤ ■入力方法を選ぶ場合:

- ▼で「入力方法」を選び、◀▶で「リモコンボタン」または「画面キーボード」を選ぶ



### ■変換方式を選ぶ場合:

- ▼で「変換方式」を選び、◀▶で「通常方式」または「予測方式」を選ぶ

1文字の入力で変換候補を表示したいときは  
「予測方式」を選ぶ(☞ 70, 71ページ)

戻る  
(終わったら戻る(戻る)を数回押す)

## リモコンボタン方法での文字入力一覧表

ボタン	かな	カナ	英数	擎
1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	1 @ . / : ~ _ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4	たちつてとつ	タチツテトツ	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
10	、。？！・（）	、。？！・（）	ー，；’”？！（）&￥	0 0
11*	わをんわー	ワランワー	スペース	*
12#	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは 1 を2回押す)  
未確定の文字があるときに 12# を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 濁点(‘)や半濁点(‘)を入力するときは、文字に続けて 10# を押す。

# 詳細情報

- 各関連ページから、参照していただく情報を記載しています。

## 番組を探す(☞ 7, 21, 81ページ)

### ① 番組表の自動受信について

- 番組データの取得は、リモコンで電源を「切」にしたときに行われます。(☞ 81ページ)
- 表示されない放送局がある場合は番組表データの取得を行ってください。  
ガジェットを押す→「番組データ取得」(☞ 24ページ)

### ② 番組表のパネル広告について

- 広告の詳しい情報を見るには、データ(データ)を押して▲▼で広告を選んでください。  
数ページあるときには、決定を押してからスクロールできます。
- 広告に番組情報があると、そこから予約設定ができます。

### ③ 番組検索について

- 放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を検索するため、実際の放送に該当する項目(キーワードや人名など)が含まれている番組でも、検索結果には表示されないことがあります。
- 検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

### ④ 関連情報について

- 選んだ番組の内容が表示されれば、番組表に載っていない番組でも録画予約できます。
- 「注目番組一覧」から探した番組の放送日が9日以上先の場合は、予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。

## 録画予約(☞ 22, 23ページ)

### ⑪ 録画についてのご注意

- 予約の日時、入力(チャンネルなど)以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。
- 放送中または開始直前の番組を録画予約した場合、録画機器が電源「入」後に録画可能状態になるまで準備時間が必要な場合があります。お使いの録画機器をご確認ください。

### ⑫ 「探して毎回予約」について

- 番組タイトルが極端に短い場合は、予約できない場合があります。  
(N、困などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの「探して毎回予約」からは、1日に1回だけ予約設定されます。
- 録画機器の状態により、次回の予約が登録されなかつたり実行できない場合があります。
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は、予約設定されないことがあります。
- 予約中、本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。
- 「録画・視聴設定」の「探して毎回予約」を「オフ」にすると、一時的に次回の検索が停止します。(☞ 42ページ)

### ⑬ 予約一覧画面について

- 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件、最大で128件まで表示されます。
- 予約の状態をアイコンで表示します。(☞ 77ページ)

## SDメモリーカード(☞ 28, 81ページ)

### ① SDメモリーカード(別売品)について

- miniSDカードやmicroSDカードなどを使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してください。
- マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
- 当社製の2 GB(※1)までのSDメモリーカード、32 GB(※2)までのSDHCメモリーカードおよび、64 GB(※3)までのSDXCメモリーカードの動作を確認しています。

最新情報は下記サポートサイトをご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/tv>(2009年12月現在)

- ※1 使用可能領域は2 GBより少なくなります。※2 使用可能領域は32 GBより少なくなります。
- ※3 使用可能領域は64 GBより少なくなります。

# 詳細情報(つづき)

## SDメモリーカード(つづき)(☞ 10、29、30、81ページ)

### 22 写真データについて

- JPEG形式の静止画ファイルを見ることができます。拡張子は「.JPG」にしてください。  
また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式などのデータは再生できません。
- 最小160×120画素～最大約1470万画素までの写真データの表示を確認しています。  
(2009年12月現在) 例:4416×3312(14,625,792画素)、4224×2376(10,036,224画素)
- パソコンなどで編集したデータについて
  - 当社製デジタルカメラ「LUMIX」シリーズなどに付属している編集ソフト以外で編集した写真データは正しく再生できない場合があります。
  - 作成した機器によっては、正しく再生されない場合があります。
  - SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
  - 日付順に表示されない場合があります。
  - ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
  - ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。  
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

### 23 ビデオデータについて

- AVCHDやMPEG-2方式で記録されたビデオ映像を再生することができます。
- 最大転送速度が、10 MB/秒に満たないSDメモリーカードでビデオ撮影した場合、正しく再生できない場合があります。
- フォルダ名やファイル名を変更しないでください。パソコンで編集したビデオデータは意図通りに再生できないことがあります。

### 24 SDメモリーカードを廃棄・譲渡するとき

- パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
- メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
- メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

## 画面モード(☞ 39ページ)

### 31 セルフワイド・サイドカットセルフワイドについてのご注意

- 外部入力の映像がハイビジョンの場合や、DVDレコーダーやHDMIの信号が480pのときは選べません。
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わって見にくくなることがあります。  
気になるときは画面モードを選択してください。
- 4:3の画像のときのみオリジナルのまま表示したいときは、「セルフワイド」を「ノーマル」に設定してください(☞ 40ページ)

### 32 画面モードと著作権に関するご注意

- 本機は、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。  
この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切り換え機能(ズームなど)を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

## ビエラリンク(HDMI)(☞ 31、57、81ページ)

### 41 ビエラリンク(HDMI)(HDAVI Control™)について

- 本機とHDMIケーブル(別売品)を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。(すべての操作ができるものではありません)
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク(HDMI)に対応した他社製品については、その取扱説明書をご覧ください。
- 本機はビエラリンク(HDMI)Ver.5に対応しています。ビエラリンク(HDMI)Ver.5とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。(2009年12月現在)

### 42 ビエラリンク(HDMI)バージョンと対応機能について(2009年12月現在)

- 「番組キープ／再生」メニューはVer.3以上のディーガ、「ケーブルテレビを見る」メニューはVer.3以上のCATVデジタルSTBのみ表示します。
- 「こまめにオフ」機能に対応するCATVデジタルSTBはVer.3以上です。
- パソコンについてはhttp://panasonic.jp/support/tv/でご確認ください。(2009年12月現在)

### 43 ディーガの操作の「拡大」で追加できるボタンについて

- ビエラリンクVer.4以上:57ページ記載のボタン  
(接続するディーガの機能により操作できないボタンがあります。)
- ビエラリンクVer.2~3:「番組表」「チャンネル順送り」のみ
- 上記以前のビエラリンク:なし(拡大できません)

## 外部機器の接続(☞ 55、57、99ページ)

### 51 ビデオ入力端子(ビデオ入力1~2)について DVDレコーダーなどの映像と音声の出力端子に接続します。

#### S2映像入力端子(ビデオ入力2のみ)

- 「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
- 再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。(S端子:色のにじみが少ない、S1端子:Sにワイドテレビ対応を追加、S2端子:S1にワイドクリアビジョン対応を追加)
- 「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

#### D4映像入力端子(ビデオ入力1のみ)

- 「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。  
対応している信号:480i、480p、1080i、720p
- DVDプレーヤーなどの「D1~D4映像」出力のいずれかの端子と接続してください。
- ビデオデッキなどの「Y、Pb、Pr」「Y、Cb、Cr」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子—ピン映像コード(RP-CVCDG15:別売品)で接続できます。
- 「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

### 52 HDMI端子について

- 1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。  
対応している映像信号:480i、480p、720p、1080i、1080p(24 Hz/59.94 Hz/60 Hz)  
対応している音声信号:種類:リニアPCM サンプリング周波数:48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

## その他(☞ 24、57ページ)

### 91 枝番選局について(サブメニュー)

- 放送局リストから見たい放送を選んで決定を押してください。
- 緑( )を押すと、選択中の放送局に「主選局」が表示されます。
- 枝番とは、同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。

### 92 電源オン連動の注意点

- するに設定しリモコンで電源を「切」にすると、本体の電源ランプは橙色になりますが、消費電力は赤色のときとほとんど変わりません。(データ取得中は除く)

# アイコンの一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

## 番組内容画面

<b>テレビ</b>	デジタルテレビ放送 (映像+音声)の番組。	<b>ラジオ</b>	ラジオ放送の番組。
<b>データ</b>	データ放送の番組。	<b>d テレビ</b>	デジタル放送で、番組とは別の データ放送を行っている番組。
<b>+d テレビ</b>	デジタル放送で、番組内容に関連 したデータ放送を行っている番組。	<b>d ラジオ</b>	ラジオ放送で、番組とは別の データ放送を行っている番組。
<b>+d ラジオ</b>	ラジオ放送番組で、番組内容に関連 したデータ放送を行っている番組。	<b>16:9 1080i</b>	番組の映像信号情報。 上:画面の横縦比(16:9, 4:3) 下:信号方式(1080i, 720p, 480p, 480i)
<b>信号</b>	映像や音声、データのいずれかを 信号切り換えができる番組。	<b>主+副</b>	二重音声信号で、 「主+副」音声の番組。
<b>モノラル</b>	モノラル音声の番組。	<b>サラウンド</b>	5.1chなどのサラウンド放送の 番組。
<b>ステレオ</b>	ステレオ放送の番組。	<b>マルチビュー</b>	マルチビュー放送の番組。
<b>デジタル XCOPY</b>	DVDレコーダーなどのデジタル 録画機器でコピー禁止の番組。 (録画できません)	<b>字幕</b>	番組の中に字幕(日本語/英語)の 情報が含まれている番組。
<b>デジタル 1COPY</b>	DVDレコーダーなどのデジタル録 画機器で1回だけコピー可能な番 組。(録画後ダビングできません)		

### (お知らせ)

- 「デジタル1COPY」などのアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングがで  
きない場合があります。
- 地上デジタル放送では、上記のアイコンの他に、地上デジタル放送用のアイコンが表示さ  
れことがあります。

## 地上デジタル放送用のアイコン

- 地上デジタル放送では、番組表の番組欄や番組内容画面で、番組内容画面のアイコン(上記)に  
加えて、下記などのアイコン(地上デジタル放送用のアイコン)が表示されることがあります。
- 
- 地上デジタル放送用のアイコンの説明を見たいときは、番組表を表示中に (サブメニュー)を押して[アイコン一覧]を選択し、 (決定)ボタンを押してください。  
(情報がない場合は表示されません。)  
※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

## 予約一覧画面

<b>録画 HDMI</b>	録画予約した番組。 (下:録画機器、方式)	<b>済 取消</b>	お客様の操作や録画機器の状態に より録画が取り消されたときに表示。
<b>見るだけ</b>	見るだけ予約した番組。	<b>済 おしらせ</b>	予約実行の途中中断、時間の変更、 指定の信号で録画できない、録画機 器が正しく動作していない場合。
<b>探して毎回★</b>	探して毎回予約で予約した番組。	<b>済 送信</b>	ビエラリンク(HDMI)などによる 録画予約を録画機器に送信済みの 番組。
<b>次回未定</b>	探して毎回予約で次回の放送が まだ見つかっていないとき。	<b>警告</b>	この予約は実行できません。 (受信チャンネルが変更になったと きなど)
<b>月~土</b>	<b>月~金</b>	<b>毎日</b>	曜日指定、 毎日、毎週 での予約。
<b>重複</b>	予約時間が重なっていた場合の、 優先順位が低い予約。	<b>先取</b>	9日以上先の番組。
<b>済</b>	予約時間が終了した予約。	<b>注目番組</b>	放送局おすすめの番組。

## 番組ジャンル

- 番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 21ページ)

映画	音楽	ニュース/報道	劇場/公演
ドラマ	バラエティ	アニメ/特撮	趣味/教育
スポーツ	情報/ワイドショー	ドキュメンタリー/教養	福祉

## その他の画面

メール一覧画面で、お客様がまだ 読まれていないメール。(未読メール)	メール一覧画面で、お客様がすでに 読まれたメール。(既読メール)
番組表で予約された番組。	探して毎回予約で予約された番組。

# 故障かな!?

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
共通の項目	映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度本体の電源ボタンで「切」にし、5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。</li> </ul> <p>*リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。</p>
	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントから抜けていませんか？</li> <li>リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？</li> </ul>
	リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池が消耗していたり、電池の極性が違っていますか？</li> <li>リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていますか？</li> <li>受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。</li> </ul>
	本機から時々、「ピシッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響ありません。</li> </ul>
	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定をやり直してください。</li> </ul>
	接続した機器の映像が出ない、入力切換のとき入力が選べない	<ul style="list-style-type: none"> <li>各端子にプラグはしっかりと差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかりと差し込んでください。</li> </ul>
	テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 (本機の通風孔はふさがないように、ご使用ください。)</li> </ul>
	液晶パネルが動くカタカタ音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けていますので、故障ではありません。</li> </ul>
	音声ガイドが実際と異なる読み上げを行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。</li> </ul>

## 本機を廃棄されるとき

個人情報リセットを行ってください。

メニュー(メニュー)→[設定する]→[初期設定]→[設定リセット](決定を3秒以上押す)  
→[個人情報リセット](決定を3秒以上押す)→[はい]→本体の電源「切」

- 本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報(メールやデータ放送のポイント、暗証番号など)やチャンネル設定が、すべて削除されます。
- アクトビラをご利用されたときに、サイトなどに登録された情報はリセットされませんのでご注意ください。(各サイトで退会手続きなどを行ってください)

### お願い

- 廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出る 色が消える	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？</li> <li>アンテナ線は正しく接続されていますか？</li> </ul>
	「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	<p>セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。 映像によっては下記のような動作をすることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。</li> <li>4:3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。</li> </ul>
	DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。</li> </ul>
	画面の上下に映像のない部分ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>16:9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。</li> </ul>
	ズームやジャストにするとき画面の上下が欠ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。</li> </ul>
	チャンネル番号が画面から消えない	<p> (画面表示)で、画面表示が出る状態にしていますか？  (画面表示)を押してください。 ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像が無いと消えません。</p>
	チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。</li> </ul>
	地上アナログ放送で画面にはん点が出たり、画面が揺れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか？</li> </ul>
	地上アナログ放送であるチャンネルだけ映りが悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルの微調整は、正しいですか？</li> </ul>
	地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナの方向がずれていませんか？ 山やビルからの反射電波を受けていませんか？</li> </ul>

# 故障かな!? (つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
映像も音も出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>B-CASカードは正しく挿入されていますか?</li> </ul>	☞ 17ページ
映像や音声が出ない (または、ときどき) 出なくなる 映像が静止する (または、ときどき) 静止する	<ul style="list-style-type: none"> <li>UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていますか? またはアンテナ線の劣化などはありませんか?</li> <li>→[受信設定]の「地上」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。</li> <li>アンテナレベルの確認は、<sup>サブメニュー</sup>⑤(サブメニュー)からでも可能です。(アンテナレベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします)</li> </ul>	☞ 50ページ
地上デジタル放送のとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか?</li> <li>→地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始され、受信エリアが限られます。</li> <li>また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。</li> <li>UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか?</li> <li>→現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。</li> <li>地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか?</li> <li>→従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。</li> </ul> <p>※地上デジタル放送についてのお問い合わせ先</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 0570-07-0101(ナビダイヤル) (携帯電話、PHS、IP/ひかり電話など、ナビダイヤルがつながらない場合: 03-4334-1111)</li> <li>受付時間 月~金/9時~21時、土・日・祝/9時~18時</li> <li>・社団法人 デジタル放送推進協会 ホームページ <a href="http://www.dpa.or.jp">http://www.dpa.or.jp</a></li> </ul>	—
字幕や文字スーパーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>[字幕の設定]の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか?</li> <li>→[オン]にしてください。</li> <li>字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか?</li> <li>→字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。</li> <li>字幕の言語の設定は正しいですか?</li> <li>→設定した言語の字幕のみ表示されます。</li> </ul>	<p>☞ 42ページ</p> <p>☞ 76ページ</p> <p>☞ 42ページ</p>

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
アクトビラのとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクトビラをご利用になるには、ブロードバンド環境が必要です。また、アクトビラの動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー(FTTTH)などの高速回線との接続をおおすすめします。</li> <li>ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らないなどの場合があります。</li> <li>アクトビラの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 <a href="http://panasonic.jp/support/actvila/">http://panasonic.jp/support/actvila/</a> (2009年12月現在)</li> </ul>	<p>☞ 11ページ</p> <p>☞ 58ページ</p> <p>☞ 66ページ</p> <p>☞ 接続ガイド7</p>
SDメモリーカード再生のとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンなどで編集した写真データですか?</li> <li>→ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。</li> <li>写真データの画素数は最小160×120画素～最大約1470万画素の範囲ですか?</li> <li>動作確認済のSDメモリーカードをお使いですか?</li> <li>→SDメモリーカードの動作確認情報は、下記サポートページにてご確認ください。 <a href="http://panasonic.jp/support/tv">http://panasonic.jp/support/tv</a> (2009年12月現在)</li> <li>JPEG以外の写真(TIFF形式など)、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式には対応しておりません。</li> </ul>	<p>☞ 74ページ</p> <p>☞ 74ページ</p> <p>☞ 73ページ</p> <p>☞ 74ページ</p>
予約のとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応していない音声形式の可能性があります。</li> <li>対応していない音声形式のときは、SDビデオ一覧の「プレビュー映像」の右下にマークが表示されます。</li> </ul>	—
番組表について	<ul style="list-style-type: none"> <li>予約をして、電源が「切」になっていませんか?</li> <li>→見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。</li> </ul>	<p>☞ 20ページ</p>
HDMI対応機器を接続のとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。</li> <li>→番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。(2009年12月現在)</li> <li>次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。</li> <li>(本体の電源を切っているとき、テレビ放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき)</li> <li>※最新の番組データをインターネットからより確実に取得する設定ができます。</li> </ul>	<p>☞ 73ページ①</p> <p>☞ 53ページ</p>
映像が出ない、乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>HDMIケーブルを確実に接続してください。</li> <li>本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。</li> <li>本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。</li> <li>対応外の信号がつながっていないませんか?</li> <li>→接続機器の設定を対応信号に変更してください。</li> </ul>	<p>☞ 接続ガイド</p> <p>☞ 接続ガイド</p> <p>—</p> <p>☞ 75ページ</p>
音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続機器の音声をリニアPCMに設定してください。</li> <li>[HDMI音声入力設定]を確認してください。</li> <li>デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声(ステレオ音声コード)で接続してください。</li> </ul>	<p>—</p> <p>☞ 56ページ</p> <p>☞ 接続ガイド</p>

# 故障かな!? (つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
ビエラリンク(HDMI)接続のとき	デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	●手動で入力を切り換えてください。
	デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	●デジタルビデオカメラの電源を「切」「入」してみてください。
	本機のリモコン操作でディーガに録画できない	●ディーガのチャンネル設定が合っているか確認してください。 詳しくはディーガの取扱説明書をご覧ください。
	ディーガを停止して、テレビ放送に切り換えた後、 [見ている番組を録画]を選択しても録画できない	●もう一度ディーガの停止ボタンを押してから、録画を開始してください。 ディーガの停止ボタンを一回押すと、一時停止の状態になります。
	ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しない	●ビエラリンク(HDMI)に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認のうえ、下記の操作をしてください。 ①接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す。 ②  (入力切換)を押して、HDMI入力の映像を確認する。 ③本機のリモコンで機器が操作できることを確認する。
	番組キープの動作に時間がかかる	●番組キープを使うには、ディーガ側の設定が必要です。 詳しくはディーガの取扱説明書をご覧ください。

# Q&A集(ビエラリンク)

Q	A
ビエラリンク(HDMI)でどんなことができるのですか？	●本機のリモコンでデジタルビデオカメラやCATVデジタルSTBなどの操作ができます。 ●本機のリモコン操作で、ディーガが連動して動作します。 ・見ている番組をすぐ録画できます。 ・本機のリモコンでディーガの録画予約ができます。 ・ディーガに再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。 ・本機の電源を切ると、ディーガは連動して電源が切れます。
ビエラリンク(HDMI)が使える機器を見分ける方法はありませんか？	ビエラリンク(HDMI)に対応している機器には、下記のロゴマークが表示されています。 
HDMIケーブルは、どんなものが使えますか？	ビエラリンク(HDMI)に使用するHDMIケーブルは、当社製HDMIケーブルを推奨します。HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。(HDMIケーブル品番は接続ガイドをご覧ください。)
HDMI端子のついたテレビやDVDレコーダーを持っていますが、ビエラリンク(HDMI)は使えますか？	HDMI端子がついていても、機器がビエラリンク(HDMI)に対応していないと使えません。
ケーブルテレビを受信していますが、ビエラリンク(HDMI)の録画機能(見ている番組を録画)は使えますか？	CATVデジタルSTBやホームターミナルを通じて本機に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク(HDMI)の録画機能(見ている番組を録画)は使えません。
本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に予アイコンが出ていません。	本機の番組表から録画予約すると、自動的に予約情報をディーガに送信します。 この場合、録画予約の予アイコンは、ディーガの予約一覧でご確認ください。 (本機の番組表には予アイコンは表示されません。)
[見ている番組を録画]しているときに、ディーガの番組表から重複して録画した場合はどうなりますか？	番組表からの予約が優先して録画されますので[見ている番組を録画]は中断されます。
ディーガでダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してディーガの電源も切れますか？	ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定・解除処理中、消去処理中は、ディーガ本来の仕様として電源は切れません。
本機のオフタイマー使用時や無信号オフ機能などが動作した場合、ディーガの電源は連動して切れますか？	本機のオフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、ディーガの電源も連動して切れます。
[見ている番組を録画]でディーガのディスク、または、VHSテープに録画できますか？	[見ている番組を録画]操作したときは、ディーガの内蔵ハードディスクに録画されます。 ディスクやVHSテープには直接録画できません。

# Q&A集(アクトビラ／くらし機器)

Q
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。
パソコンと同時に使えますか。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。
アクトビラに料金はかかりますか。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることはできますか。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。
アクトビラは、一般的WEBサイトとどう違うのですか。
アクトビラの動画コンテンツは見られますか。
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。
アクトビラでEメールは使えますか。
ペアレンタルロック(視聴制限)のような機能はありますか。
一般的WEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。
ストリーミングには対応していますか。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。
「ビエラリンク」メニューに登録しているくらし機器の名称を変更したいのですが、どうすればいいですか。

●当社のホームページで最新の情報を紹介しております。(2009年12月現在)  
<http://panasonic.jp/support/actvila/>

A
光ファイバー(FTTH)、CATVなどのブロードバンド環境での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー(FTTH)での接続が必要です。 ※ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。(☞下記ホームページアドレス)
パソコンを2台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。(☞接続ガイド)
アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報・レジャー・生活・レシピ・ゲーム・占い・地域情報などです。
アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー(FTTH)などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
見ることはできますがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
アクトビラは一般的WEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。
アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー(FTTH)の接続を推奨します。また、PLCや無線LANを経由してインターネットに接続していると、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。
インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
インターネットのEメール(電子メール)については、本機単独では使用できません。
URL入力による一般的WEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。(☞59ページ)
リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
ご利用いただけません。
本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
アクトビラの動画コンテンツはストリーミング再生に対応しています。
デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信はブロードバンド環境を使用します。アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。
くらし機器側で設定できます。 詳しくはくらし機器の取扱説明書をご覧ください。

# メッセージ表示一覧

●本機では、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記のとおりです。	
メッセージ	内 容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。 そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
選局中です。しばらくお待ちください。	本機内部で、選局動作の処理中に表示します。 表示が消えるまでしばらくお待ちください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。(E203)	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。(☞17ページ)
現在、受信できません。	チャンネルの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。(E202)	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	番組表を見るためには、地上デジタルアンテナ接続が必要です。ケーブルTV(CATV)で放送を見ている場合は使用できません。 番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。(2009年12月現在)
番組データがありません。「決定」ボタンで取得します。	番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで決定を押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合は、放送内容が表示されないことがあります。
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください(最大約3分) このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。(最大約3分) このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 本機の制御プログラムを更新していますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
両端を切り取った映像に変換しました。 (データ放送時を除く) チャンネル選局や元の画面(元の画面)などで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに画面モードを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ(画面モード)を変更することができます。(☞38ページ)
放送ダウンロードのお知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に決定を押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。 (お知らせを見ずに表示を消す場合は戻る(戻る)を押してください。)

# メッセージ表示一覧(つづき)

メッセージ	内 容
再起動しました	「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
ディーガと通信中のため操作できませんでした。 しばらくしてから再操作してください。	本機とディーガ間で制御データを送受信中に表示します。 しばらくしてから再操作してください。
ディーガとの通信に失敗しました。 外部機器との接続や設定を確認してください。	本機とディーガ間で制御データの送受信が正常に行われなかっただときに表示します。 ディーガの接続や設定を確認してください。

## <予約時のメッセージ一覧>

メッセージ	内 容
予約がいっぱいです。 予約を削除してから やり直してください。	実行前の予約は64件までです。 「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数(64件)からあらかじめ差し引かれます。 予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。 (☞23ページ)
予約が完了しました。 予約が重複しています。予約が 実行されない場合があります。	すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。
予約できませんでした。	過去の時間帯を予約しようとした場合などに表示されます。

## <くらし機器のメッセージ一覧>

メッセージ	内 容
本機がネットワークに接続され ていません。 ネットワークの設定や接続を 確認ください。	本機がネットワークに接続(☞接続ガイド7)されていないときに表示します。 ・LANケーブルが正常に接続されているかご確認ください。 ・DHCP機能つきのルーターを接続しているときは、IPアドレスが設定されているかご確認ください。 ・本機の電源を入れた直後は、ネットワークに正常に接続できないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)後に、再度操作を行ってください。
使用できるくらし機器が見つかり ませんでした。 各くらし機器ごとの状態はくら し機器一覧でご確認ください。	登録されているくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・くらし機器が登録されているか、くらし機器一覧(☞68ページ)でご確認ください。 ・本機やくらし機器の接続をご確認ください。 ・本機が正常にネットワークに接続されていて、ネットアダプタ(玄関番用)(☞65ページ)やライフィニティシステム(☞65ページ)を接続している場合は、パナソニック電工株式会社のお問い合わせ窓口までご相談ください。 パナソニック電工株式会社 情報機器事業本部 情報機器新事業推進部 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048 TEL(06)6908-1131(大代表)

メッセージ	内 容
機器名:〇〇〇 型番:〇〇〇 の登録に失敗しました。	くらし機器に登録できる台数を超えてるときに表示します。 ・本機を登録する場合は、くらし機器に登録されている不要な機器を削除してください。くらし機器への登録可能台数や削除の方法については、くらし機器の取扱説明書をご確認ください。
登録台数オーバーです。	登録できるくらし機器が見つかりませんでした。 くらし機器の接続状態を確認する場合は決定を押してください。
登録できるくらし機器が見つかりませんでした。 ネットワークの接続、または、くらし機器をご確認ください。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 ・本機がネットワークに接続されているか、ご確認ください。 ・くらし機器が登録されているか、ご確認ください。
機器名:〇〇〇 型番:〇〇〇 の登録に失敗しました。	くらし機器が本機に登録されていないため、使用できません。 ・くらし機器の登録を再度行ってください。
接続を確認し、再度登録操作を行ってください。	くらし機器が登録されていません。 くらし機器一覧で新規登録を行ってください。
くらし機器が登録されていません。 くらし機器一覧で新規登録を行ってください。	購入直後など、くらし機器が登録されていないときに表示されます。

# メッセージ表示一覧(つづき)

## <ネットワーク機器のメッセージ一覧>

●下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ(エラーコード)	内 容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。(C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど*を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「IPアドレス/DNS設定」をご確認ください。 (C201)	IPアドレス/DNS設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になってしまふんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
家庭内のネットワーク機能のみ使用可能です。 ルーターからのIPアドレスが取得できませんでした。 アクトビラを使用する場合は、ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど*を確認してください。 上記で問題がなければルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。 一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。(C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。 (C205)	一度、本体の電源(本体天面の押しボタン)を「切」にして入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。(C206)	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど*を確認してください。 IPアドレス/DNS設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANをご使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上でご紹介しています。 <a href="http://panasonic.jp/support/actvila/">http://panasonic.jp/support/actvila/</a> (2009年12月現在)
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	

\*ケーブル間違いなどの具体例: LANコネクターの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。

アクトビラ接続やデータ放送から好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ(エラーコード)	内 容
無効なURLが指定されました。 (B015)	アドレス(URL)に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス(URL)を入力してください。
サーバーが見つかりません。(B019)	アドレス(URL)が間違っていますか。 正しいアドレスを入力してください。 プロキシサーバー設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することができます。
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、プロキシサーバー設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待ってから再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。決定ボタンを押してください。(B022)	デジタル放送が受信できない場合などに表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。(B401)	回線業者やプロバイダーから得たIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやケーブルモデム、ADSLモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。(B404)	正しいアドレス(URL)を入力してください。
接続先サイトの証明書の検証で問題がありました。 接続先の安全性が確認できませんが接続しますか? サイト名:○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。 このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

●当社のホームページで最新の情報をご紹介しております。(2009年12月現在)

<http://panasonic.jp/support/actvila/>

## ブラウザ仕様

記述言語	HTML4.0準拠
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript(ECMA-262)
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
モノメディア(写真)	JPEG、PNG、GIF
音 声	MS-Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC(ARIB STD-B14第3編準拠)、受信機内蔵音
文 字 入 力	画面キーボード方法、携帯電話(リモコン)方法
外 部 入 出 力	SDメモリーカード
画 面 解 像 度	960×540

# 用語解説

1080p、1080i、  
720p、480p、480i

エイディーエスエル  
**ADSL**

ディーエイチシーピー  
**DHCP**

ディー  
**D端子**  
(D4映像入力端子)

イーディーツー  
**ED2検出**

エイチ  
**H.264**

エイチディーエムアイ  
**HDMI(High Definition  
Multimedia Interface)**

アイディーワン  
**ID-1検出**

アイピー  
**IPアドレス**

ジェイイタ  
**JEITA**

- 映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。
- テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
- 有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1080p	1125本	1080本	プログレッシブ
1080i	1125本	1080本	インターレース
720p	750本	720本	プログレッシブ
480p	525本	480本	プログレッシブ
480i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1080p、1080iと720pをハイビジョン放送と呼びます。

電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号(Y、P<sub>B</sub>、P<sub>R</sub>)を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、480i、480p、1080i、720pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り替えます。

映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り替えが可能です。

カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格の1つです。ハイビジョン映像の録画などに使われます。

デジタルテレビ向けインターフェース規格のひとつです。本機のHDMI端子とHDMI対応機器(DVDレコーダーなど)を1本のケーブルで接続することで、高品位な映像と音声を簡単に利用できます。

映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みです。本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り替えが可能です。

アクトビラTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。(例: 192.168.0.87)

社団法人 電子情報技術産業協会(Japan Electronics and Information Technology Industries Association)の略称です。エレクトロニクス(電子工学)とIT(情報技術)分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

マッカ  
**MACアドレス**

ピーエルシー  
**PLC**

エス  
**S映像端子  
(S2映像入力端子)**

ユーハールエル  
**アドレス(URL)**

お好みページ

ゲートウェイアドレス

サブネットマスク

ストレートケーブル

全角・半角

ハブ

プロキシサーバー

ディーエヌエス  
**プライマリDNS／  
セカンダリDNS**

ブラウザ

ブロードバンド

ブロードバンド  
ルーター

プロバイダー

ポータルサイト

ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

家庭内の電力線を使って情報を送受信する機能です。インターネットに接続するためには、別途プロバイダーとの契約やモデム・ルーターなどの機器が必要です。

色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号(Y、C)を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を附加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り替えます。

インターネット上のページを指定するときに使う名前です。(例: http://panasonic.jp/)

お気に入りのページのアドレス(URL)を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。

インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。(例: 192.168.0.1)

ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。(例: 255.255.255.0)

LANケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。(対語: クロスケーブル)

全角・半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の2種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。

複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレス・ポート番号を指定された場合のみ設定が必要です。

インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。

ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー(FTTH)などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。

アクトビラ (アクトビラ) を押したときに最初に表示されるホームページのことです。(ポータルとは玄関・入口の意味です)

# 使用上のご注意

## ■記録内容の補償について

- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- アクティビラ有料サービスの購入情報やメールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。
- 万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

## ■著作権について

- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

## ■商標などについて

- SDXCロゴはSD-3C,LLC.の商標です。 ●CP8 PATENT ●HDAVI Control™は商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- “AVCHD”および“AVCHD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
  - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
  - ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLC(<http://www.mpegla.com>)を参照ください。

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり改造することも禁じられています。

- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。

- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。

- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

- 天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

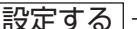
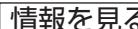
- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。

"Mobile Wnn"©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

- 富士通株式会社のInspirium音声合成ライブラリを使用しています。

Inspirium音声合成ライブラリ Copyright FUJITSU LIMITED 2010

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、 (メニュー)を押し、 →  →  →  (青)を押す →  を参照ください。

- 本機には、修理サービスを円滑に行えるよう、一定の動作状態を記録する機能を内蔵しています。記録内容は、サービス技術者が修理サービスに利用するため、通常の使用では見ることができません。

## ■デジタル放送のコピー制御について

- デジタル放送には、「1回だけ録画可能」などのコピー制御信号が加えられ、CPRMに対応したデジタル録画機器と記録メディアの組み合わせにおいてのみ、録画が可能になります。(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)
- 当社製ディーガの場合はCPRM対応のディスクの組み合わせで録画が可能になります。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。

# お手入れ／上手な使いかた

## お手入れについて

### ■キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布(綿・ネル地など)で軽くふき取ってください

- ひどい汚れは、ほこりをはらったあと水で100倍にうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



- 液晶パネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

### ■スプレー洗剤などを直接かけない

水が内部に入ると、故障の原因になります。

### ■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

- キャビネットの変質や塗装がはがれます。

- ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。(キャビネットの変質の原因)

### ■化学ぞうきんのご使用について

- 液晶パネルの表面には使用しないでください。

- キャビネットにご使用の際はその注意書に従ってください。

## 設置されるとき

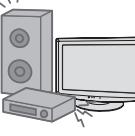
### ■直射日光を避け、熱器具から離す

- キャビネットの变形や故障の原因になります。



### ■機器相互のかんじょうに注意する

- 電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。



### ■接続は電源を“切”にしてから行う

- 各機器の説明書に従って、接続してください。  
(録画機器、ゲーム機器など)

### ■アンテナは定期的に点検を行う

- 風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。

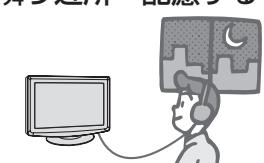


### ■良好な画面で見るためには

- アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

## ご使用になるとき

### ■適度の音量にして隣り近所へ配慮する



- 特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。

- 音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

### ■見る距離と部屋の明るさ

- 画面の縦の長さの約3倍程度、また、新聞が楽に読める明るさ。

## 液晶パネルについて

### ■画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

### ■残像が発生する場合があります

- 静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**！ 警告** 「死亡や重傷を負うおそ  
れがある内容」です。

**！ 注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が  
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない  
内容です。

実行しなければならない  
内容です。

気をつけていただく  
内容です。

## ！ 警告

### 異常・故障について

#### 異常・故障時は直ちに使用を中止してください



電源プラグ  
を抜く

##### ■異常があったときは電源プラグを抜いてください

- ・煙が出たり、異常な臭いや音がする
- ・映像や音声が出ないことがある
- ・内部に水などの液体や異物が入った
- ・本機に変形や破損した部分がある



そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

### 水ぬれについて



水ぬれ禁止

- 上に花びん、コップなどを置かないでください  
火災・感電の原因になります。



水場使用禁止

- 風呂場などで使用しないでください  
火災・感電の原因になります。



### 誤飲防止について



- メモリーカード類は、乳幼児の手の届く所に置かないでください

誤って飲み込むおそれがあります。



- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

### 異物について



- 内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れないでください

火災・感電の原因になります。



- 特に子様にはご注意ください。

## ！ 警告

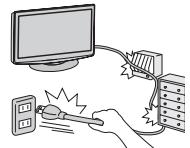
### 電源コード・電源プラグについて



##### ■破損するようなことはしないでください

- （傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

火災・感電・ショートなどの原因になります。  
●修理は、販売店にご依頼ください。



##### ■傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください

- 火災・感電・ショートなどの原因になります。  
●修理は、販売店にご依頼ください。



##### ■交流 100 V以外で使用しないでください

- コンセント・配線器具の定格を超えて使わないでください

##### ■たこ足配線などをしないでください

- 発熱による火災の原因になります。



##### ■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください

- ぬれ手禁止 感電の原因になります。



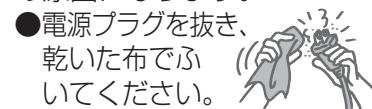
##### ■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。



##### ■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください

ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。



### 設置について



##### ■不安定な場所に置かないでください

倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



##### ■雷が鳴りだしたときは、アンテナ線や本機には触れないでください

感電の原因になります。



##### ■壁掛け設置工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、死亡・けがの原因になります。  
●指定の取り付け金具をご使用ください。

### 分解禁止について



##### ■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、本機を改造しないでください

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。



##### ■サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。

内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

# 安全上のご注意

必ずお守りください

安全上  
のご注意

## ⚠ 注意

### 本機の取り扱いについて

■強い力や衝撃を加えないでください  
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因になることがあります。

■乗らないでください  
■ぶらさがらないでください  
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

■上に物を置かないでください  
落下してけがの原因になることがあります。

■接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください  
火災・感電の原因になることがあります。

■接続ケーブルを壁面に挟んだり、足をひっかけたりしないように処理を行ってください  
火災・感電・けがの原因になることがあります。

### 設置について

■通風孔をふさがないでください  
■据置きスタンド使用時は本機下面と床面との空間をふさがないでください  
■風通しの悪い狭い所で使用しないでください  
■あお向けや、横倒し、逆さまにして使用しないでください  
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かないでください  
火災・感電の原因になることがあります。

■付属の転倒・落下防止部品を使用して固定してください  
けがの原因になることがあります。  
●転倒・落下防止処置は15ページ参照。

■本機の上面、左右、後面は10cm以上の間隔をおいて据えつけてください  
火災の原因になることがあります。

(工事専門業者様へ)  
■壁掛け金具を使用するときは、工事説明書に従ってお取り付けください  
落下してけがの原因になることがあります。

## ⚠ 注意

### 電源プラグについて

■電源プラグを抜く  
■長期間使用しないときはコンセントから抜いてください  
電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因になることがあります。

■電源プラグを持って抜いてください  
電源コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になります。

### 電池の取り扱いについて

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください  
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。

■極性(プラス+とマイナス-)を逆に入れないでください  
間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になります。  
挿入指示通り正しく入れてください。(18ページ参照)

### 移動について

■移動させる前に接続線などをはずしてください  
(電源プラグ、アンテナ線、機器間の接続線や転倒・落下防止部品)  
電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になります。

### お手入れについて

■通風孔に付着したゴミをこまめに取り除いてください  
長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災・故障の原因になります。  
●湿気の多くなる梅雨時の前に行うとより効果的です。  
なお、内部の掃除依頼、費用については、販売店または100ページの連絡先にご相談ください。

■お手入れの前に、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください  
感電の原因になります。

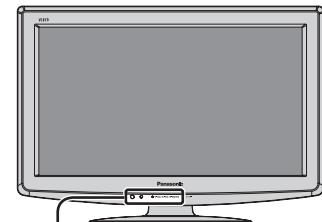
### アンテナについて

■アンテナ工事は、販売店にご相談ください  
アンテナが倒れた場合、感電の原因になります。  
●送配電線から離れた場所に設置してください。

# Quick Reference Guide

## Basic Operations

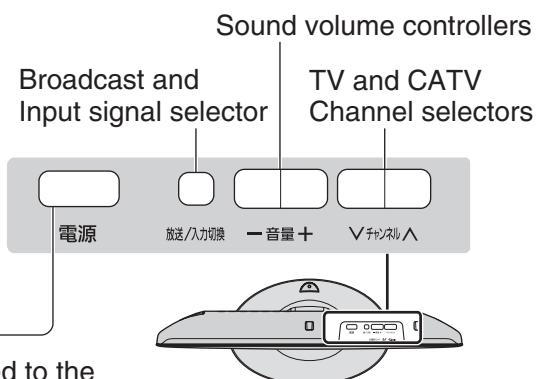
- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.
- The instructions and illustrations indicated below are for the TH-L22C2.



Remote control sensor

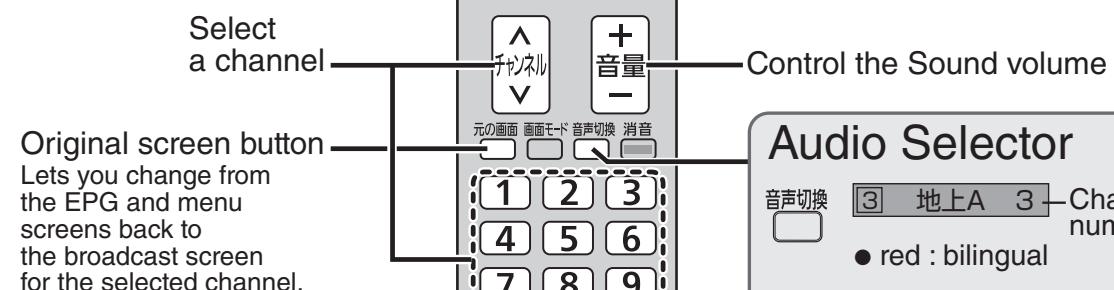
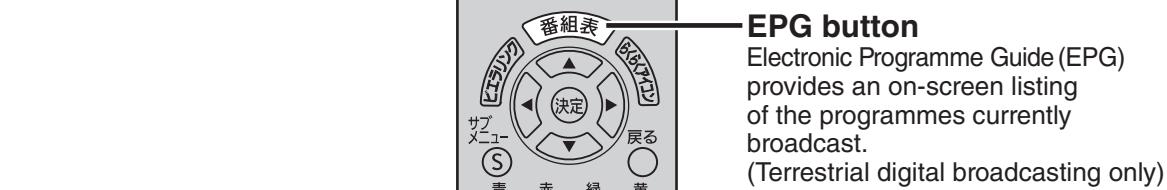
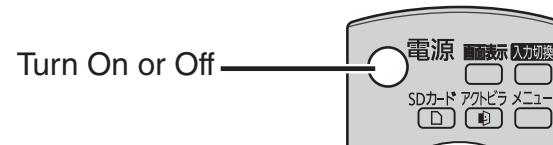
- Do not place any objects between the TV remote control sensor and remote control.

### If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.

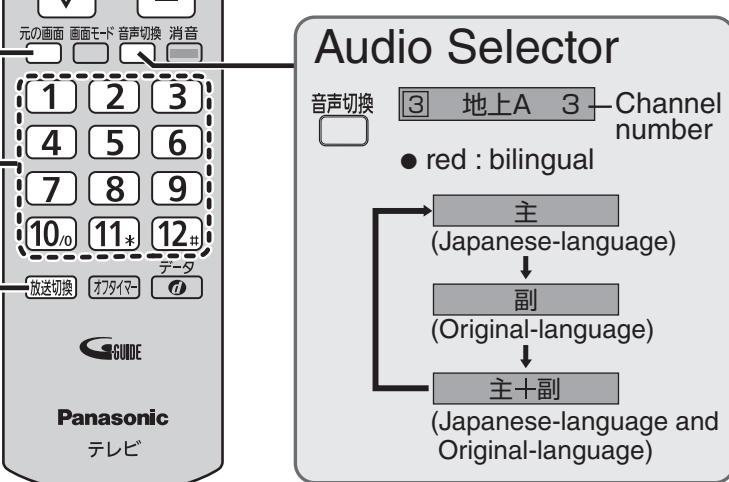


### First, push the Power to turn on.

- Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.  
(Within about 7 meters in front of the TV set.)



Select a broadcast



## 仕様

- This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

テレビ本体				
品 番	TH-L22C2(22V型)	TH-L19C2(19V型)		
種 類	地上デジタルハイビジョン液晶テレビ			
使 用 電 源	AC100 V 50/60 Hz			
	45 W	42 W		
消費 電 力	本体電源「切」時 約 0.2 W リモコンで電源「切」時 約 0.3 W (データ取得時*は除く)、(クイックスタート「入」設定時、またはデータ取得時* 約 9 W)		※放送局からの番組表や情報を電波を通して受信するとき	
年間消費電力量	45 kWh/年(スタンダード時)	44 kWh/年(スタンダード時)		
区 分 名	DK(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし)			
受 信 可 能 放 送	VHF:ch1~12 / UHF:ch13~62 / CATV:c13~c63 / 地上デジタル(CATVバススルー対応) ※ワンセグ放送を除く			
音 声 実 用 最 大 出 力	10 W(5 W + 5 W) JEITA			
ス ピ ー カ ー	フルレンジ : 3.5 cm × 10 cm 2個			
液 晶 デ ィ ス プ レ イ	22V型	19V型		
(アスペクト比16:9)	画素数 : 水平1366×垂直768			
画 面 尺 法	幅 47.7 cm 高さ 26.8 cm 対角 54.8 cm	幅 41.0 cm 高さ 23.0 cm 対角 47.0 cm		
動 作 使 用 条 件	周囲温度 : 0°C~40°C、相対湿度 : 20%~80%(結露なきこと)			
接 続 端 子	NTSC関連 D端子ビデオ関連 HDMI入力 その他の接続端子	●ビデオ入力1~2 [S2映像 : 輝度・色信号分離(75 Ω) 映像 : 1 V[p-p](75 Ω) (ビデオ入力1はS2映像なし) 音声 : 左・右 0.5 V[rms]] ●D4映像[Y:1 V[p-p](75 Ω)、Pb/Cb:0.7 V[p-p](75 Ω)、Pr/Cr:0.7 V[p-p](75 Ω)] 音声 : 左・右 0.5 V[rms] (音声はビデオ入力1と兼用) 入力(480i, 480p, 720p, 1080i)自動切換式 ●HDMI端子 1系統 ※本機はビエラリンク(HDMI)Ver.5に対応しています。 対応信号について(☞ 75ページ [2]) ●ヘッドホン/イヤホン端子(16~32 Ω推奨) ●SDメモリーカード挿入口(SDXCメモリーカード対応) ●LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)	幅 41.0 cm 高さ 23.0 cm 対角 47.0 cm	
外 形 尺 法	スタンド部含む 本体のみ	幅 55.7 cm 高さ 40.1 cm 奥行 19.2 cm 幅 55.7 cm 高さ 36.3 cm 奥行 6.9 cm	幅 48.8 cm 高さ 35.9 cm 奥行 18.0 cm 幅 48.8 cm 高さ 32.1 cm 奥行 6.9 cm	
質 量	スタンド部あり スタンドなし	約5.5 kg 約5.0 kg	約4.5 kg 約4.0 kg	
キ ャ ビ ネ ッ ツ 材 質	樹脂			

- 年間消費電力量 : 省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- 区分名 : 「エネルギーの使用的の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される画素数、表示素子、動画表示および付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分の名称です。
- テレビのV型(22V/19V型)は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

リモコン (品番:N2QAYB000484)	使用電源	DC3 V(単3形乾電池2コ)	操作距離	約7 m以内(テレビ正面距離)
質 量	約140 g(乾電池含)		操作範囲	左右各約30°以内 上下各約20°以内

# 保証とアフターサービス

修理・使いかた・お手入れなどは…

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 ( ) -  
お買い上げ日 年 月 日

## 修理を依頼されるときは

78~82ページの故障かな!?に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 地上デジタル  
ハイビジョン液晶テレビ

●品番 TH-

●故障の状況 できるだけ具体的に

## ●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

## ■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/>

## ●修理に関するご相談は………

パナソニック 修理ご相談窓口	
電話 フリー	0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	
•上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。	

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時~20時	
電話 フリー	0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	
■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187	
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236	
Help desk for foreign residents in Japan	
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787	
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)	
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。	

## ●使いかた・お手入れなどのご相談は………

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

## 【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問合せ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## よくお読みください

### ■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌 (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
東北地区	旭川 (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
東北地区	帯広 (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
東北地区	函館 (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 (函館流通センター内)
東北地区	青森 (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
東北地区	秋田 (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
東北地区	岩手 (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
東北地区	宮城 (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
東北地区	山形 (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
東北地区	福島 (024)991-9308	郡山市龜田1丁目51-15
中部地区	栃木 (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
中部地区	群馬 (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
中部地区	茨城 (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
中部地区	埼玉 (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
中部地区	千葉 (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
中部地区	東京 (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
中部地区	山梨 (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
中部地区	神奈川 (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
中部地区	新潟 (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川 (076)280-6608	金沢市玉鉢2丁目266番地
中部地区	富山 (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
中部地区	福井 (077)21-0622	福井市問屋町2丁目14
中部地区	長野 (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
中部地区	静岡 (054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
近畿地区	愛知 (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
近畿地区	岐阜 (058)278-6720	岐阜市中鶴4丁目42
近畿地区	高崎 (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
近畿地区	三重 (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀 (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
近畿地区	京都 (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
近畿地区	大阪 (06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
近畿地区	奈良 (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
近畿地区	和歌山 (073)475-2984	和歌山市中島499-1
近畿地区	兵庫 (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取 (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
中国地区	米子 (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
中国地区	松江 (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
中国地区	岡山 (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
四国地区	浜田 (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
四国地区	広島 (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
四国地区	山口 (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
四国地区	香川 (080)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	徳島 (088)624-0253	高松市勅使町152-2
四国地区	高知 (088)834-3142	徳島市沖浜2丁目36
四国地区	愛媛 (089)905-7544	高知市仲田町2-16
四国地区	福岡 (092)593-8002	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
四国地区	佐賀 (0952)26-9151	春日市春日公園3丁目48
四国地区	長崎 (095)830-1658	佐賀市鍋島町大字ハ戸上深町3044
九州地区	大分 (097)556-3815	長崎市東町1919-1
九州地区	宮崎 (0985)63-1213	大分市萩原4丁目8-35
九州地区	熊本 (096)367-6067	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
九州地区	天草 (0969)22-3125	熊本市健軍本町12-3
九州地区	鹿児島 (099)250-5657	天草市港町18-11
九州地区	大島 (0997)53-5101	鹿児島市与次郎1丁目5-33
九州地区	沖縄 (098)877-1207	奄美市名瀬朝仁町11-2
九州地区		浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

# さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください  
(☞ 94~97ページ)

## あ 行

	ページ
アイコン	76, 77
明るさセンサー	19
アクトビラ	11, 58
アクトビラ接続テスト	66
アッテネーター	45, 50
アドレス(URL)	60, 91
アドレス入力	60
アドレス入力制限	59
暗証番号	42, 59
安全上のご注意	94~97
アンテナレベル	50
アンテナ線の接続	16
今すぐ見る	20
今放送中から探す	21
イヤホン	19
インターネットを使う	58
映像メニュー	34
エコナビ	11, 34
枝番選局	24
お買い上げ時の状態からやり直すとき	44
お好みページ	61
お手入れ/上手な使いかた	93
オフタイマー	25
音声ガイドの設定	10, 32
音声の設定	32
音声メニュー	36
音声を調整する	36
音声切換	26
オンタイマー	25

## か 行

	ページ
開始時刻	23
外部機器の接続	54, 75
外部機器の設定	56
画質を調整する	34
壁掛け金具	14
画面キーボード方法	42, 71, 72
画面のサイズを調整する	38
画面の設定	40
画面表示	26
画面モード	38
漢字変換	70~72
かんたんネットワーク設定	44
かんたん設置設定	44
乾電池を入れる	18
記号入力	70, 71
キーワードで探す	21
機器を操作する	31
クイックスタート	53
くらし機器	11, 63, 64
くらし機器の設定	68
ゲートウェイアドレス	66, 91
ケーブル	54
ケーブルテレビ	12, 31, 56
県域設定	52
故障かな!?	78~82
個人情報リセット	78
こまめにオフ	56

## さ 行

	ページ
サイドカット	38
探して毎回予約	22
サブネットマスク	66, 91
サブメニュー	24
サムネイル	29
時間指定予約	23
システム設定	42
自動更新設定	27
字幕の設定	42
写真を見る	28
ジャンルで探す	21
受信設定	50
受信対象設定	53
順送り選局	6, 18
仕様	99
省エネ設定	32
消音	6
詳細情報	73~75
消費電力	99
商標	92
情報を見る	27
終了時刻	23
初期設定	44
信号切換	24
人名で探す	21
垂直位置/サイズ	40
ズーム	29, 38
スピーカーとイヤホン音声の同時出力	32
スライドショー(SDメモリーカード)	28
スライドショー表示間隔	29
制限項目設定	42, 59
セカンダリDNS	66, 91
セキュリティ	58
接続機器関連設定	56
接続テスト	66, 68
設置する	14
設置設定	44~53
設定リセット	78
選局対象	42

## た 行

	ページ
タイトル表示	42
ダウンロード予約	27
端末情報送信	59
地域設定	52
地上アナログ放送	12, 45~47, 50
地上デジタル放送	12, 45, 48~50
チャンネル一覧表	45
チャンネル修正	46~49
チャンネル設定	46~49
注目番組一覧	21
通常方式	70~72
ディーガの操作	31, 56
テクニカル	34
データ放送	12, 26
デジタルシネマリティ	40
テレビを見る	6
電源オフ運動	9, 56
電源プラグ	15
電源ランプ	19
転倒・落下防止	15

## な 行

	ページ
■ 入力切換	6
■ 入力自動スキップ	56
■ 入力方法	42, 72
■ 入力文字切り換え	70~72
■ ネットで使い方ガイド	27
■ ネット操作パネルを使う	60
■ ネットワーク関連設定	66~69
■ ネットワーク機器の接続	62
■ ネットワーク設定	62, 66
■ ネットワークの設定をやり直すとき	44

## は 行

	ページ
■ 廃棄されるとき	78
■ パソコンを操作する	31
■ バックグラウンドミュージック(BGM)	29
■ バックグラウンドミュージック(BGM)設定	29
■ ハブ	62, 91
■ 番組キープ/再生	31
■ 番組内容	20
■ 番組表	20
■ 番組表設定	53
■ 番組を探す	20
■ 番組を見ているときの機能	26
■ 光ファイバー(FTTH)	62
■ ビエラリンク(HDMI)	8, 31, 54, 56, 75, 83

■ ビエラリンク(HDMI)で操作する	31
■ ビエラリンク(HDMI)を使う	8
■ ビデオ一覧を見る	30
■ ビデオ入力端子	55, 75
■ ビデオ入力表示書換	56
■ ビビッド	34
■ 表示の設定	42
■ 付属品	裏表紙
■ 物理チャンネル	50
■ プライマリDNS	66, 91
■ ブラウザ制限	42, 59
■ ブロードバンド	11, 62, 91
■ ブロードバンドルーター	62, 91
■ プロキシサーバー	91
■ プロキシサーバー設定	66
■ プロバイダー	62, 91
■ 分類して見ると(SDメモリーカード)	29
■ ヘッドホン	19
■ ヘッドホン/イヤホン音量	32
■ 変換方式	42, 72
■ 保証とアフターサービス	100
■ ポータルサイト	11, 58, 91
■ ボタン選局	6, 18
■ 放送メール	27
■ 放送切換	6, 18
■ 本機で楽しめる放送	12

## ま 行

■ 毎週予約	22
■ マニュアル(チャンネル修正)	47, 49
■ 見ている番組を録画	8, 31
■ 見るだけ予約	20
■ 無信号自動オフ	32
■ 無操作自動オフ	32
■ メッセージ表示一覧	85~89
■ メニュー	18
■ 文字スーパー	42

■ 文字入力一覧表	72
■ 文字入力設定	72
■ 文字の削除	70, 71
■ 文字を入力する	70~72

## や 行

■ 郵便番号	52
■ 用語解説	90, 91
■ 予測方式	42, 70~72
■ 読み込み状況	58
■ 予約する	22
■ 予約一覧	23, 73
■ 予約方式	23
■ 予約を確認する	23
■ 予約を取り消す	23
■ 予約を変更する	23

## ら 行

■ らくらくアイコン	6
■ リモコン受信部	19
■ リモコンボタン(携帯電話)方法	42, 70, 72
■ 履歴削除	23
■ 録画・再生機器の接続	54
■ 録画・視聴設定	42
■ 録画予約	22
■ 録画を停止する	31

## 英数字

■ 1080p, 1080i, 720p, 480p, 480i	39, 90
■ 10BASE-T/100BASE-TX	62
■ 3次元Y/C分離	40
■ 3桁チャンネル番号	24, 51
■ 480p色マトリックス	40
■ ADSL	90
■ B-CASカード	17, 27
■ B-CASカードテスト	53
■ B-CASカードの挿入	17
■ BGM設定(バックグラウンドミュージック)[SDメモリーカード]	29
■ CATVデジタルSTB	8, 31, 54
■ D4映像入力端子(D端子)	55, 75, 90
■ DHCP	90
■ DNS設定	66, 91
■ DVD	54, 55
■ DVDやブルーレイディスクを見る	6, 54, 55
■ ECOスタンバイ	56
■ ED2検出	40, 90
■ FTTH	62
■ FTTH回線終端装置	62
■ Gガイド地域設定	53
■ H.264	65, 90
■ HDMI	54, 56, 90
■ HDMIケーブル	54, 55
■ HDMI RGBレンジ設定	56
■ HDオプティマイザー	34
■ HD表示領域	40
■ ID-1検出	40, 90
■ ID表示	27
■ IPアドレス	66, 90
■ JEITA	90, 99
■ MACアドレス	66, 91
■ NR	34
■ Quick Reference Guide	98
■ Q&A集	83, 84
■ S2映像入力端子	55, 75, 91
■ SDメモリーカード	10, 28~30